下には三日午後一時十五分

市政の現状はどうか」との御東京附知事に難しては『東京

につれて料整盤造の懸念なき

に約四千八百

体く御留意

、地方行政に

大御心に奏上の知事恐懼感謝

大御心の一端を拜して地方

らせられ、大阪府知事に對

数等御職の駈に至るまで、践職はるなど、陛下が地方行政

机空部隊を擴大强化

参謀長會議に出席の将星

(三)田)

表明し

昨年七月からは地方

分關係の強化に大なる動績を残し

力を揣ひ最後に今回瀟洲國皇帝陛の努前後して北畿買吹問題に不斷の努

遠藤總務廳長の功績

一年十ヶ月

日

盛武 村本治代喜本橋生順 里南 人剛印 社報日洲滿社會式株所行發

任、長岡總長



氏自身は就仕後なほ日後く現職をとして之を認めること、なり長崎 同氏の襲出を殘念がつたが事情斯 去る事を躊躇し局内でも同氏を引 就任 に關しては南全職も である以上は止むを得

であるが、現地において日南歐洲であるが、現地において日南歐洲 現在長端続きの後近の縦動を急い 意を必要とし、長崎氏も郷狩廳長意を必要とし、長崎氏も郷狩廳長

長岡、大野三氏)

調查局長官

長官の総衡に大物主義をとり京四日殺國通」政府は内閣調 次官級人物銓衡 職性は長宝の徳遇を製出官たらし が土業膨栗の総果元内閣書語官長 をは、法舗局長官との振合上 をは、法舗局長官との振合上 をは、法舗局長官との振合上 をは、法舗局長官との振合上

一、双牙ますというのないの如きものと観られる

はないかと見られてゐる 岡田首相 園公訪問 0

飲可言不言

のものであるが、その戦告内容はの恒伽のもので、政局には無影響 政情報告內容

等を懲同 をなした、なほ大連飛院署のि窓、、猪苗代 小崎子各署の部長以上を集め継ぶ部長は日を集の継ば、

るものであるが、外部省では野底 事務局が 所管することと なるべく、これがため粉束は黙護 その他送代の欧瀬を必要とされて ある、なほ現在貯蔵と必要とされて

愛戀十字街

(59)

りさ大連署にて訓示

關東局總長



岩佐

部長巡視

祭のため來

署長より管 て市内各

り大連署は大連署に於ける岩佐藝務部長していた。、各はれ、今井署長より詳細に管内部にない、今井署長より詳細に管内部に対し、各はれ、今井署長より詳細に管内部に対している。



行き農村自力更生運動を見受する電影三郎氏の經營する農民遊場へ一日午後發輸玉廠の元內務部長橋

と、何か知つてゐらつしゃるのでしてきた。森さんはわたし驚のこしてきた。森さんはわたし驚のこ

おえたもの」あることは、認めて

藏相農民道場見學

「青柳君にも相談されたんです

である。森は青郷を融い男とは考である。森は青郷を融い男とは考が

は知らず、森は不斷思ひだしたや街子にあとをつけられてゐると

と、その運命のすべてが破壊され
と、その運命のすべてが破壊されるにつけ、帯側の骸が

何本八百二繪

六

運命的な!(八)

扶桑丸 五日午前七時二十

祖外着發定

安阪の「山竈には日本側に刊遊の概と子楽忠は自己の指揮下にある保

國境委員會設置交涉

氏一顧宅三 土博學理 問 順

違反する もの

ものであるから

高信司氏(國際運輸専務)同

A氏C高等法院檢察官長

名世氏(三江省長)夫人同伴総氏(黒河省長)夫人同伴同総氏(黒河省長)夫人同伴同二選東ホテル投宿

四日午前九時發あじあにて俊一氏(満洲炭 鑛常 務理

定上許さるべきものでなく、斯く利なしとしてゐるが、右は停戦協

◆宮田應義氏(商工省技師)四日◆宮田應義氏(商工省技師)四日

改造暉雄氏(大連憲兵分隊長) デリーニュース社長)同上 一川 ニュース社長)同上

の日午後一時半大連着列金一氏(満縁大連縁道事務

家のことから、

青柳のことから

若し知つてゐらつしゃるなら…

をどうすべきか、森の正しい批判をどうすべきか、森の正しい批判

開始の用意あることを婉眄に我既形に表明、抑設せしめた懷懷である、一方モスクワにおいてもカズロフスキー極東部長、となる懐れあるものは玄酸的に際茂したき命雲を有してゐるため、聖くもユレニエフ大使に命じて北樺太護波目する國境紛爭調停委員會の設置を提議し、外交々涉を開始したと置ぜられる範があるが、蘇默應とし用する國境紛爭調停委員會の設置を提議し、外交々涉を開始したと置ぜられる範があるが、蘇默應とし用する國境紛爭調停委員會の設置を提議し、外交々涉を開始したと置ぜられる範があるが、蘇默應とし東京特電四日發 **感よ近く日蘇間に開始**

イノフ外務人民委員長等が大田大使に對し働きかけつ」ありと傳へられる。而して

が働する方針である。かくて同交渉は早暖院がされるものと解ざる一様一様の国境が争

て折衝する方針である。

找軍當局激昂

もや于學感の

山海關特務機關長、大木北支那駐

停戰地區保安隊問題

て日本側から儀我 思より騰東軍に難し去る四月十一り行つた、然るに四月三十日子學 表許同莘、督察專員殷汝耕、

を表明 交原歴 擴大適 電内在館外人の引揚げを要識、既 を人により動揺を来した霊南省或 を人により動揺を来した霊南省或 では難に省式騰龍雲の名にないて 歌を続け、且つ于撃忠の行跡を 歌を続け、且つ于撃忠の行跡を 歌が代表となり、支那駐屯軍及び 河内に避難 雲南邦人家族

に在留プランス人婦女子はそれぞ 上れば三十日の在留民企業の終果。 日本人婦女子は河内に即避せしめ ることに決定、一日婦人一名、領 ることに決定、一日婦人一名、領 を可以上の人名、領 を可以上の人。 新柏 学譜伯(二科會員)同上 一科營長)同上赴任 治茂芳博士(四平街壩鐵醫院 治茂芳博士(四平街壩鐵醫院

性滅氏(鐵嶺金融組合長)上午發はとにて鞍山へ上午發はとにて鞍山へ

止雄氏(哈爾濱鐵路局工事 長)同上歸任 日本舞踏教師會々同上赴奉

-年度豫算九十萬圓 長)四日出帆あめりか丸達郎氏(川崎造船所大連 (滿洲國財政部格書課 學旅行團一行五十三 明子は頭のなかで、考へが複雑に左右して、先数よりもずつと言葉がゆくなつてしまつた。 森も曹棚のことを云ひだしてか ない いっぱい かる から がに重いものを慰じて、かる

附屬地外小學校

力針決定す

整後意識な病人整展に伴って堵影 響鷲については未だ版本方針能立 が高麗が顕地外の日本人小慰疫は事し、現底三十一校あるが、これが である。然の に満洲國内各地の形人聖童は逐月 に満洲國内各地の形人聖童は逐月

くなれなかつた。

概のよさだけをみて、彼にある大くなならがふ。たらくこの女は、青

がひない。

でが中心になってるるがた。 帯臓のなかでみようとするがた。 帯臓

と云ふ女性が、難に顔の美

吹吹も除計なお館介だ。 人事の心太押しが始まつた。 瀬洲國、 の不満面も見當遠ひなら……。 關東局、關東軍顧問と さだけでなく、情緒もこまか

度中の整行的經營について温般來

関すっるためこのまと放置するこ

約二十校新数の必要に選出來ず、十年中にも

か
南州國人りの長端氏、職東原人が演洲國人りの長端氏、職東原人 大いに多とせればならない。 日(金)日(土) 五六

新京駐繭大使館は薄塵敷約悪と形 一番中のところ、約九十萬國を以て 十年度の附屬地外小學校約1000 一番中のところ、約九十萬國を以て

高国は大使艇が支出、後三十萬国 は各地居留民會員艦、残りの三十 は各地居留民會員艦、残りの三十

高った時け野のない妙。

日(日)日(月)

三四

し彼女に反省をあたへることが、 を際にはふれてみないと云ふ。若 を際にはふれてみないと云ふ。若 とするならば、今以外にそ

ですか?一 うな態度で云ひだしたので、明子 3・なぜ カルピスは 經濟的か? すから…

ではない。それはあまりに懸蒙す 子と歩いてゐてみると、更にその頭 ではない。それはあまりに懸蒙す とに想つたのだが、今からして明 れなかつた。假令森が、二人の間 にのせられて、高膊と二人を置き 横巌で街子の氣まぐれなトリック とに想つたのだが、今からして明 といさすがに、それまでは訳きき 横巌で街子の氣まぐれなトリック の運船に難しても見心的に考へて一つにつけ、森の やらな男こそ、人 てにが親みと、真 覧な態じをらける エ こった。その不致は、多少の形に於てて行くことは、恐ろしいことに態ってのであらうが、その過中に、明 の心臓には、自分自身でも、どうの心臓には、自分自身でも、どう 子と歩いてゐてみると、更にそのとに概つたのだが、今からして明 その驟騰の心液と、実続と、抗能するとも出來ない驟騰性がある。 かった。 かった。 東にその にのせられて、青柳と二人を置き とが、あらゆる女を強歩さし

店藥·店酒·店品料食·店貨百 所賣販





2・なぜ カルピスは妊婦・ によいか? 虚弱者・コドモの常用

●の糖分の中に豊富に含ませてありま 要なヴィタミン等を純良な牛乳、最上 要なヴィタミン等を純良な牛乳、最上 の糖分の中に豊富に含ませてありま

の徳用握一本を約六倍に溶くとサイダー 増一村分の大量になりますから ―― 増一村分の大量になりますから ――

てものぞましいことだった。

1・なぜ カルピスは病原菌を

教すか?

○病原蔵はすべて酸に弱いから ―― 殊 れば、六倍に薄めたカルピスの中でも 関さへ三十分で死滅します。 コレラや赤痢菌は五分、頑臓なチブス

百腦會議で

自取決

傳統をほこる本社主

回戰

色別對抗競技

場場に於て宮武(紫)祭、蘇勝、蘇勝、蘇

歌歌春季リーグ戦明帝第一回戦に東京特電四日製』東都六大學野

のいます。 「新京電話」 を選びできる事際する事となり、 におけるおび見は東全職大使主。 でに五日より三日間に亘つて では悪れたが実際 でに近れたが実際

寳の國み

滿鐵運動會

第一回戦 六月九日午後二時 定した

左記日程の下に輩行することに

をし 特二 一回戦 大月十五日午後四 大月十五日午後四 大月十五日午後四 大月十五日午後四

舊長官々邸の

日滿要人旅順へ

施出出る とて非常なる盛 特に本年度は新たに入社した 特に本年度は新たに入社した

金子、志水及び新進安部、今野、

運動會は愈々五日午前八時より大運動會は愈々五日午前八時より大

日新京に於て関東局警察官代表院東軍では來る二十五、二十六





共産匪團に拉致されたる

日滿人は五十二名

警備を嚴に 討匪隊努力 、質奪還に

模様を始め大和魂について一場の講演を試みた(寫眞は大和魂を語る義人村上久米太郎氏)

義人村上氏 が小學生に-

から日本橋城東小學校に揺かれ、同校 にあつて翻選中であるが二日午後日

大和魂を語る

春日小學校保護者會は三

春まつり 大連神社春季大祭の☆ ☆式典次第きまる

新製品各種

八五〇マデ

四五〇ヨリ

人用

土枝字氏日本廣海智社

終始を知らせることになつてる終始を知らせることになつてる 花火を打上げ各級機の

各地溫度 (四月) 午前五時 午前 本 天 玉 五 五二一年 五七大時

日野風の西るなく良後

大塚



速 町 靶

浪 2·3933 2·7317

親善は婦人から 大亞聯盟の支部設立

るたが、途に當局の鋭い追及にた

兒童を護 どうぞ愛護章を 愛婦、婦聯 ご女學生が

努力して**ゐる** 匪賊の燒掠

中加里里國

良質廉價を誇る

滿

伴

野 商

店

街頭に進出

整臓十八日大連市警機側三丁百州 で沙河口署員に連漕された 電気を関すで沙河口署員に連漕された 電気を関すで沙河口署員に連漕された で沙河口署員に連漕された で沙河口署員に連漕された でか河口署員に連漕された でか河口署員に連漕された でか河口署員に連漕された でか河口署員に連漕された でか河口署員に連漕された でか河口署員に連漕された

三日局送り

職の食費並に市内各女學校生徒有意質にして愛嬌大連支部、大連婚

部署に三百名の腫賊来襲し人家を領地震機士家藤南方一支里が沿山

時から午後四時まで御館

EMI

五月中に擧行す

死者二百名 工耳古の地震

階二屋木白町速浪

キンソンの

大

約十五ヶ村は全滅した、餘 た黒海沿岸のトレルソンド

州北省事業総會は選択會長に開 連民歌者内に置いてるたが機構 連民歌者内に置いてるたが機構 連民歌者内に置いてるたが機構 連民歌者内に置いてるたが機構

明日曜ノ

奉仕品

ウミ立玉子 旅順 農會

二十五錢

五七九五番

大連栃木農場體學所與賣所

夜間列車

鐵路總昌

向で對策協議



消費組合撤廢なご泣き事無用

百貨店・化粧品店・消費組合にあり

佛蘭西

爽やかな初夏の訪れ! あなたの電貌に近代美 を生かすものは比類なきコテーの化粧料です コムパクト ¥ 2,2) 粉白粉 ¥1.70水白粉 ¥2.00

水 ¥ 3.1529 紅 ¥ 1.2029 紅 ¥ 2.0029

- ▲ ¥ 2,30≥9

水白粉

行

コムパクト

粉白粉

電話本局(2)五一七九

曾費一般二圓五十錢、讀者二圓

洲

H

報

五月八九兩日

京公會

日曜は三回入替なし

旗本金太

五月六七兩日

暹羅

舞踊團

公演

公演日程並に會場

とうぞ、御病床にんて下さい、あるの難も知らない事を自分は驚た、他の中の人(御無理をなされてはいけませんといいのでも越えた。他の中の人でいて居るに耐へられなくない。 ゆうべもその番ひにあくがれてに置いて居るに耐へられなくない。

る云つてある、來訪者にも勿

行だけは缺かせないもの

その笑みは又、誰かの笑みと知

ぞくらみかけた花瓣

身ですらも思ふっ

んな蛇い眸を

(この身は偏臓の鬼である)

猫と提琴」ウイリアム・へ

トロ映畵 五月の上映物

白殿の龍に、牡丹は、青春の

を割りかけてゐる、先頃、

H

(この反逆に質けては) ずゝめる。まつたくの病人と気 問題の者は極力さう云つて離澄。

人知つてゐると思

の主は沈酒としてぬ 心の

と巻て、三人のほかに秘密を知っ ど巻て、三人のほかに秘密を知っ と巻で、三人のほかに秘密を知っ 自分は二つの人間になつてる れは誰たらうと観察は先列か

知る人は、難と、郷の伊女の驚いた。 母乳以最多近以

白磁を碎くへつ

なた機・一人の御味ではない、意の要性や彩生の信望を買つて、 かりしゃるおん身。彼こそは、と五

標* 粉类

花治 書作

(201)

H

5

本日

(可認性便到於三台)

の獎権御てつ挙家大科兒小 うちおおこっ代に乳田

好演田三郎大猛演

物は豫定を變更、次の如し大連劇場にて開演するが初日

富士月子開演 るという

初日讀み物變更 得の富士月子一行は四日

● 演主助之慶田澤 ● 版華豪立本四號 篇臣動感大事軍作幣回一第社艦映フキト出進

期日至五月七日五日間館上七十銭の處五十銭の場が一下五十銭の處五十銭の。五十銭日十十十銭の處五十銭日十十十銭の處五十銭日

館活日

館活日

御組談に開す

應じます

電話展2 米五四四番大連市 兒玉町三

連日

御

又々連日超満員の大盛況を呈し誠に感謝の外ありま

普通料金・三十銭 オールトーキー (1)愛の 江田讓二主演 戶 たのれ討 草染

副欠のグンキ ニハ三四一 作曲 江口夜龄 好きだけれど さくら日本部本三三古二八二九五 伊藤久男

山 ドーコレアにムロコ

Born 1820 - Still going Strong

ジョニーウォ

カー

野に擴がり山に谺する ラス 當選歌 會商器香薷本日 社會式株 元寶發遺製

名實共に有名なる

属正スコッチウャスキ

この歌のコー



澤醫院 泌尿器科 X光線科



多成せ四月中はア

四月中超滿員御禮 限り特に左の通り割引致します。
ては今週はその謝恩週間ごして左の特別優待券御持 五十錢の處

謝恩特別優待券 五三 謝恩特別優待券

鐽錢 日活館

鑛 業 所

洋装の春! 春の婦人服と生地 スセカーチー 澤山入荷致して居ります。 御注

文は今が好適…

夏

。主地附屬品 大連市伊勢學 TEL 2:648 I

渦巻形。 船的汽車 よび四のよび

黑赤 札札 NO.2 Joy of the Taste 柏ち ま

ち柏 ま き餅 の御用は

電話(三)人〇六七番

丑四 なス 3 Ш は 中山婦人服 多



マ

>

トは

絕對漏らぬ完全保證付 連 元 鎖 街 氣

電話三·川 游店

履東 其訪初 他徳用の品多数が問題が歩履 9

本年流行の新製品陳列會と賣出期間中特別提

五月五日より五日間 (賣切の節は中止致します)

マ

かしき御盛典 訪問服其他、 の御粧 何 衣 n

柱ひ……御式服、九 賣 出

端午の御節句に宅の店の 日本各地名産 界各國酒類·食料品 ありやこそ心配なした 大山通 金楽高巻 宅 迅 + 店 物 九九一五・二 話電

ボンタンアメミ

快

ボケットニ

イサンモボクモ

豐山

本

田水

かい

曲

電話三・二二三九番 洋

農業機具の輸入

承洲國開發を物語る

の輸入數量も減水増加の傾向にあ瀬洲國際業の發展に伴び國産農具

ーナショナル式を吹きした北海 が下押気配なるためこの過を底とこれ等は 悉 くアメリカのインタ 薄による質素を敷と當地様を相場 一葉昂騰の折椀、内地手持品の手を經、以南は大連の島が祥行、荒 十銭と戦調を辿つた、しかし肥粋

大農法機具は當分見込少し

ナショナル式を吹きした北海

して
脈次好聴するかに
期待されて

遠洋方面

れて殆ど引合を見なかつた

海運市況不振

若濱石炭一圓六七十錢

要」銀の昂騰は益々暴威を

近海、遠洋共に

銀昻騰が齎す 悲喜劇の敷々 は既に相當の巨額に達し今な村を收めてをり、この馬路銀の んに買漁られてゐる

和网

覧一四四国丁度といふべラ標な高」は夫々盛に聖夢觀を演じてゐる一般市場相場は戴一四四国二○銭、おつて稲有の銀路鵬に當地各所であって新島市においても二日の一一の優況に悪味を揚げてゐる者さ に断く春を惜んで散つた櫻を見画 からの輸入品は無船山積されてる の優況に悲鳴を揚げてゐる者さへ土産物商の內では最早輸出皆無等

をでは水道料、電気代も支掘へなくなつた向もあり各會社に難し合くなつた向もあり各會社に難し合くなった向もあり各會社に難し合い。 して居り金牧入者並に銀建 と商議するだけの權利は有して本を代表してブラジル政府営局 公式使節

の實質的

全滿商團聯合會再び起つ

滿鐵消組 哈爾濱進出に反對

保護文の内容の再番議の必要あり れ營業を行つてゐることに鑑み去 (新京電話) 全湖西業團體聯合會 開催の同総會に於ける 八七六五四 、 黄貝經柴油 ・ 赤貝煤油 ・ 赤貝煤油 ・ 赤貝煤油 ・ 赤貝煤油

日爾濱消費組合臨時分配所の際にて極々協議を重ねたが結局。南 商標決定す 部では三日海路 会せ並に能兄島に於ける全國商議 会せ並に能兄島に於ける全國商議 では、一人主義の の事が打 消費組合對抗策は 商店の専門化で

長永商議書記長歸連談

胡瓜引締る

事質電配に伴ふ 悪気を に伴ふ 悪気を に伴る 悪気を に伴る 悪気を には では 石油の 高標を のでは では 石油類 質業協會總督日浦質業懇談會覽會を機會に同市で第四回日

上観二圓二十

に騰着するに至つた、大連特産、袋物八銭、後者は或精九銭、袋物・窓に二圓大甕を割り一圓六七十、二銭なりしも下旬前沿は豆粕七銭、袋物十銭を一層懸化せしめ若鰹店炭は、横渡、整敷行共に豆粕九銭、袋物十銭、土油・

「内部の者が作つたのだからまあ征のマークが出來上つたわけだ、 德元年四月-も期々捨直すものと見られてゐる 債交易所の 業績は左記數字

滅ずる哈爾濱城引所……六ケ敷くた、買つた人の泣き突ひ二重奏をた、買つた人の泣き突ひ二重奏を

磁針の如き微妙な動き

のそれと多少形が遠つて

いつて股份有限公司

このマークが選定されたのは書 取引所が日満合縦に敗組さ

の考察だ、當の離谷君

取引所の歴史は二十年

既組された交易所の初代理事長、また副

取引所のマークだからつて

駅徽元年三月) 神益金は五萬二千 來た、節ち鰈一斯(大同二年十月 來た、節ち鰈一斯(大同二年十月

成功裡に終了

滿洲商社

Ø

マ |

ŋ

麻袋の鐵筋撤廢問題
日本市場における州内鹽の爭覇戦

錢十二價定

大六一位 三六 三六

満洲に於ける農産物の消費狀況

五 豆豆高大品 超級豆

日五銘 五銘 一高 一安值

東位里 100 四月 100

九一二先

大五限大九八七六五限東京 月月 月月 月月 月月 月月 月 編月月月月 月 大六二 大六六六二 九四 〇九八九一

刷印術美級高 适 凸寫和口才寫 版期 9 セ 石 日 部刷印店支七叉林小 雷一六一六 二 表代話電 雷二六一六 二 個 話 電 香四八九連大藝媛

キ滿層離十大內の奉 一大內の奉 一大內の奉 仕 殿日

チ

か 行帖ん打本本升升升以升以 ま十七一九九九二四八三八

サイダー、 シ十海 ト錢苔 p _

河 河 丁一屋 園銭り

に意用の祭おご祝句節 非 致 した

げ平 カ松ヤ 銘銘 毎素 の マル樹マ 酒酒 福 日本 の 日本 サ 菊 楠 ツボリ

大会会是引

状態に終始した、アメリカ方蔵は花生、雑数、京油等も引続き不過 ユ蘇聯大使

太平洋岸行落花生、麻子等稍好 プに三日脱艦の膨迷食席上左の如のユレニエフソ職大使は大阪クラ **等人交渉の準備工作に西下中** 欧四日殺國通』北郷護渡代債 大阪で演説

銀貨並に銀塊の輸出を禁止して三日酸國通』ベルー政府は

質賞を厳禁し

避反者に難しては嚴酷を悪するにた、同時に銀の退職態度を嚴懲し 新京分會總會

話』兩洲

電は二歩電配を設定した、なは同 能は欠しく無配を設定した、なは同 で要と期より三分配富を行ひ、最 | 六名に<u></u>
楽して 鰆流し網初荷 席の分會加入調質業者にても十告を行ふことになったが、常日 國都土建界の提進を物

郵船二分增配

日五

銀塊暴騰から

馬蹄銀世に出る

取引額相當の見込み

素指導者連と懇談せんとするも概察研究すると同時に同國商工

ではないので日

棉花買入れを増大する事

れてゐたものである

込みがない模様である

際使節廳の目的につき次の如く融 ニユーヨーク新殿語名麼に黏し郷 ニューヨーク新殿語名麼に黏し郷、

が強いだけに當分見

一等に三十倍の増加である、耐し

書して居る、心してこゝに注目す

不時に備

ブラジル棉を調査

平生經濟使節團長語

たが記覧務領味で相場配輌を追覧の大量人前に活験な歌行を記して当人前に活験な歌行を記して出ています。 八、九十銭例年に出し何れも二、銭で取引された、芝罘方蔵物で総 銭で取引された、芝罘方配物で外の上場を見て一本に付一圓三 割方の安値取引 梨の大量入荷

市 況回

玉葱の新入荷 新玉製は 玉菱の安値取引 玉銭の安値取引

◆定期前場(銀建) 大 豆蟲調)單位里 大 豆蟲調)單位里 大 豆蟲調)單位里 五月末 完10 累10 第10 第20 第2 六月末 第40 第40 第40 第5 七月末 第40 第40 第10 第10 七月末 至10 至10 至110 至110

式

出 來

高〇二

五、一〇枚一、七〇〇枚

枚

不動、愛知物ウドは五十銭方安

山葵は入荷男々

豆類鈍調

出種り増加に配

寄付高值安值大引定期前場(單位錢)

| 五月 | 1988 | 1989 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 | 1981 |

新東伸悩み 新東伸悩み 北濱長期大新四十銭高、新疆三十 銭高、新麗二十銭高、新疆三十 銭高、新麗二十銭高、新疆三十 銭高、新麗三十銭高、新疆三十 銭高、新麗三十銭高、新疆三十 長山大新四十銭高、新疆三十 長山大新四十銭高、新疆三十 長山大新四十銭高、新疆三十 長山大新四十銭高、新疆三十 長山大新四十銭高、新疆三十 長山市は延の富所株が九圓六十銭 に叩かれ不振を辿った

先物である。

締 3 止安高寄

大連卸

抹 幸天宇治町 春 清 洲 阪 引 所 電の立 御節句

相場(四) 七八五元五七八五元五七八五元五二十八五元五二十八五元五二十八五元二 に祝おの句節お

展に組品施室製します。 一酒箱 正 宗 一酒 病 正 宗 一番油 一番油 一番油 一番油 以 以 樽ロン升

ブベ 三一十十七五現 ロンゴ ●月月月月月月 申 棉 1 1日 ● 米 神戸日

安高引寄 安高引寄冠東東瀟瀟郵日鑼瀟 值值值值 值值值值 1

係炭礦に使用させよと

柄 前場寄 前場引東京株式

| Real | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 1

横濱生糸 月 天5000 天500 月 天5000 天500

大阪期米 前場寄前場引展 到0110 回 100111

◆…じかし内地炭坑夫を入れるとなると紫鷺のみならず社ぞそのなると紫鷺のみならず社ぞその他の融礼配数に要大な費用を要他の融礼配数に要大な費用を要して満洲の炭礦事業は緩も引合はなくなるとて満盤の支人筋では一笑に 法以(交)、四九〇〇四九一〇大豆(架物 三百車 出來高 三百車 出來高 三百車 出來高 三百車 出來高 三車 和 一五〇五 一五〇五 田來高 二千五百稻 出來高 二千五百稻 出來高 二千五百稻

たら漸洲事態は一體何

目

ればならぬ問題である。 人は満洲に安任出来ぬとなつ り満洲事態は一體何のために り満洲事態は一體何のために

見透難から温光を脱せず温光を脱せず 錢 水越株式店, 大連株式販引金属是三人

一、五八九車 一、五八九車 一六二車

土日鐘東大同滿同電氷錢新五 銘

吴尧臺霓銮官孟銮 | 天皇臺國

福奉 世、電の代表

(五月服一至100 一、五至0 七月服一类00 一、美00 七月限、元元 大月限、元元 治月限、元元 治 行月限、元元 治

產品

先

大連商宮町二電融のABLI

中度麻袋 南班直積 三留比5分一 大留比5分一

高空大 100 25 31

銀 17140枚 五次高八先圓金 17140枚 五次高八先圓

九八七

月月月

**

大大大 三三二

天三四

十一時開演三回興行
四日より五日(日曜)年前 | 時間映
階上 七十銭 階下 五十銭 居 明 11.20 3.00 6.50 二 映
加煙荒神山 11.50 3.40 7.30 十 間 (五日) は午前九時四十分開映 の 簡 文 1.15 5.05 8.55 銭 館 1

米國アジア艦隊司令官來訪

有吉公使

海軍省は二日午後左二日段國通』米艦隊

軍令部長宮殿下 に拜謁仰付らる

今回の演習作戦は

(日曜日)

0

世に成立した相互接助條約正文は 三日午後七時佛外辨省より左の如 より攻撃 一三日午後七時佛外辨省より左の如 より攻撃 出ですり 出ですり

佛蘇條約正文

三日佛外務省公表

米海軍演習

【米海軍當局發表】

完成至八百五十墨と イツ空軍の勢力は

頁四十共刊夕朝

地雷一十三町蘭公東市班大 社 報 日 洲 満 就式 所行發 O六連大替振・號五三一胸造為

声サグ

精銳獨空軍の 英政府均勢上 戦闘機六百臺急造か

ケロッグ前長官 りラデオ設置は勿論意火 歐洲政局を樂觀

ル長官を訪問、ドイツの陸海空軍長官ケロツグ氏は三日國務省にハ 談合したものと解せられるが、會一 べきョーロッパ政局の動き、佛ソの感趣語養血にこれに伴つて来る 戦争勃發の危険なしこ を蔑義した

東京四日後國通 岡田首相は四日午後九時半東京縣経肥跡に向った、五日朝西慶寺公を訪問議會のだ。五日朝西慶寺公を訪問議會のた。五日朝西慶寺公を訪問議會のた。五日朝西慶寺公を訪問議會のた。五日朝西慶寺公を訪問議會のた。五日朝西慶寺公を訪問議會のた。五日朝西慶寺公を訪問議會の 百相園公訪問

東北振興の 意見書

東京四日殺國通』東北大殿知事は地方長宮會議終了後來る十、十は地方長宮會議終了後來る十、十は地方長宮會議終了後來る十、十は地方長宮會議終了後來る十、十十の兩日內務省に會合し東北提與一個東北提與事業名の東北提與事業名の東北提與事業名の東北提與事業的局に提出、これが 實現を要望する事になつたの東北温興事務局に提出、

全國道府縣に

选 擧 肅 正 委 員 會

先づ府縣會議員選擧から

政府の選舉肅正徹底策

・ 「東京特電四日孁」政府は我政党、 正を徹底することに方針を定め四 に下の地方長官會議に於いて内相か として選髪の職と

心方行政中間機關を設

【東京四日發國通】 参謀長會議

見れば現地から後任候補者を推選縢總務鵬長の辟任はまだ公報 四日發】林對湖事務局 對滿投資も促したい 張満を前に 林對滿事務局總裁談

健康上から

美濃部博士に は猪腱新樹事正に 下司法省

檢事局强硬 司法處分近く決定

懸案の解決に 努力する積り

れる事になった

で、 事弦に至っては致し の既得權擁

★透透源氏(新言語語) 「本田臓一郎氏(哈蘭強調発局)四 本田臓一郎氏(哈蘭強調発局)四 日午後四時五十分大連設列車に

事 不逞の徒が全國的に跳梁し

。 訓示をなした、 訓示要言左

総監部本部長並に各兵監とより一場の訓示あつた後、

全員勤労四時間交代等戦時状態の

板垣參謀副長

四日夜東京出發 個人的會見には

何時にても應諾

陸相聯携委員へ回答

て四日午後林陸相は橋本、土岐南一の他との倉見は世上に多分の疑問とよりの禽見申込に話する回答に就し歐確の結果、職機委員と陸様をよりの禽見申込に話する回答に就し、大田重務局長を宮販に摺貨、「東京四日殺國通」 飲民職機委員 一次官、太田重務局長を宮販に摺貨

波蘭 満洲國と為芸 和蘭の兩國が 間にも郵便監書交換版で を表してゐる、斯くて國 を表してゐる、斯くて國 を表してゐる。斯くて國 を表してゐる。斯くて國 を表してゐる。斯くて國 を表してゐる。斯くて國 聯盟の決議反古ど化す 替交換

等とともに新潟市に赴き 」公使新潟へ

要価としての同様の施設等を視 精肉運搬問題で

藤應次郎氏(満線々道建設局

ハル屠殺所附帶事業精肉運搬業を『チチハル四日殺國通』既報チチ

の下に岡田内閣 中心に墨





※一日は四日午前九時より内務省 ※一日は四日午前九時より内務省 ※一日は四日年前九時より内務省 ※一日は四日年前九時より内務省。 行政全般に亘 刷新を强調 **警官後藤內相訓示** h

り報告し、種々懇談を交へ

とる時は來る十日陸相と會見す機を員が陸軍の申出通りの態度 カナダ公使更に

南洋委任統治は

聯盟

には
無關係

に訓示傳達 關東局各部

我外務省訪問 同國の態度强硬 テー首組が不満を持つ冒述べた性 ラー首組が不満を持つ冒述べた性

一日日本南國の融合強化を必要された南東市会議の

日午後八時大連發列車にて新 化氏 (奉日社長) 四日午後

わが外務當局の見解

・フオン・デイルクセン氏は四

人江侍從歸京

〇人、外特殊婦人四〇一人、女二、 月末現在吉林

吉林邦人增加

において圓瀬解決

受託財産 本 金 三億八百七十餘萬圖 B

住友信託株式會社

東京支店 (振動口) 福岡支店(振 一二五〇〇日 <u>-</u>M

强 0 商 店

發賣元 內外文員卸商

社

說

等は多とすべきである。 此僧の進步に貢献した事は借ね 社会の進步に貢献した事は借ね

一献の實務に確郷し、

批運の盗々 態之公益資

る

懸者として切に祈念する所であ 降昌ならんこと、之れ吾人の同

その意気を新にし、意々公会責

佛ソの相互

の關係が歐洲に局限されてゐる

人の第一に注意すべきは、

補經單步兵學校敬官

ことである。條約文には明白に

十五、第七十大、第七十七、

第二七

帰の低にあたつてゐたが、一層、八の各職隊より守僧隊を設けて

昭和製鋼所職工

では電車を始め着バス、白バス をは電車を始め着バス、白バス では電車を始め着バス、白バス では電車を始め着バス、白バス

三割増給を要求

三日人事課に對して

今度は赤色が出た場合はこれ等・戦、影行者は一時に進行したし

る。この條約に関して、

典へたが、その中最も大なる

援助條約

[|]境警備統

新に守備隊長任命

味つべく注意されてゐることで

備の統一を計ると同時に労働総長の四日國東労働総長を正統、國境総四日國東労働総長を正統、國境総

遠藤總務廳長

切することを約してゐる。更に に第三國から攻撃を受けた場合

部引上げを要望した。その理由は新して突如人事悪に独し給異の三 工の差別待遇

0

不正を

糾彈

で の態度を頗る過憾としてみる の態度を頗る過憾としてみる

都は王子からの天降に

一案により日

今回の契

六二(圖)九四、八三四(元)

が歌引は鈴

四月中の綿布

輸出額

前月の一割減

省に監察支公警設置記載中のとこの消息によれば南京政府は支那各

北平四日發國通」軍事分會方面

電二四七三六番

監察支公署

全支七區に

いあみた

五月中旬よりこれが戦歌に着手する最近略決略を見たるを以て全支

皮

較指書淋疫

吉林事務所長任命

并上醫院

速断し丁目

生殖器障碍

境。皆様の御來遊をお待ち申して居ります。に、舟遊に、魚釣りに、御清遊の折はぜひ御寄り下に、舟遊に、魚釣りに、御清遊の折はぜひ御寄り下いよく~春色こまやかな好季節となりました。散策いよく~春色こまやかな好季節となりました。散策

尿器病

芝が貫め日露木様から とが貫め日露木様から

脱で踏査員を

四七五(金銭行人員)四二一(小四七五(金銭行人員)四二、二九〇(元)本月末現在回)三、二九〇(元)本月末現在

產

本塚 谷森

端午のお節句に

國際紡績聯合會の强硬決議

警務連絡



響ある次議案が整議さ カの機化輸出業者の不正包装 しれた、既知 職 歌大に懸行される響であるが、大 事態において戦気動が眺かれ、九 日 連における英國領事館においても 時から深更までダンス・ベーテイ 変における英國領事館においても 時から深更までダンス・ベーテイ でまなる官民を招いてレセブション のお祀を述べる響であるが、同儒 までの職、大連クラブにて成大の 小川市長夫妻らも出席して心からまなる官民を招いてレセブション のお祀を述べる響であるが、同儒 を撃行、十二時十五分、主客は一 事能は全員を響けて禁日の範備に 紫國皇歌座下のために萬滅を配つ 「位拠されてゐる

王子の暗躍奏功し

北洋材商談成立

數量二十萬二二十五萬石

たのでソ酸はオツファーを支那市

場に難し引合つてゐるもの」如く

出し修正されるものと眠られてる。一方三日服命の本命離においてはエデブト機問題が討議の中心となり、長時間に建つて討議が行となり、長時間に建つて討議が行となり、長時間に建つて討議が行 だも此の決議策は四日本會議に提 で の今年度翻載につき配日ソ職通酬 が中度は大部分大連若しくは大連 部は昨年契約したる木

原商店を始

其の境より王子系日露木材との間が時間では観測してゐたが事實は

今週中公 株式償還

の地位は満洲國政府の中樞たる

権大使の來任の時には我日

表を提出するに至つたのだとい

機構の各機關が最近漸く固まつ

た時に定まつてゐたのを、

同氏の醉意は新機構の決定

英帝國全職士を擧げてシルヴァ・一年の位二十五周年記念日に相當し大郎位二十五周年記念日に相當し大家の皇帝医下の御 記念祝賀 英國領事館の

開始された(葛真は岡田首相の訓示)ら首相官邸に於て岡田首相以下各階度

地方長官會議

既に契約費みなる旨を

他かなり職が置に取り引合つて見 他かなり職が置に取り引合つて見 たが容易に傑性一致を見ず四月上 たが容易に傑性一致を見ず四月上 に至り候性概要左記の通り正式短に極秘裡に商談が進められ此の程

部の知識階級に對し、その根本と
戦米流法學の基礎を異へられた しで二十萬石乃至卅五萬石(新 蝦場の造材狀況踏査の上手配権取配船は日露木材側より一

中六日より十一日迄

十七萬二千四

三の公價株式價の公價株式價

拂込

煙を興へられた一

現れざるもこの種の

學派の研究が

るので、数据のので、数据の

却つて所論の矛盾性を示してある次都である 土亜質博士の學設等はこれに勝上等に傳はれる學設及び清水博工等に傳はれる學設及び清水博工等に不可能 この學派はその憲法研究の態度 けて居たやうである

北京祝賀會が催される。折しも上周年に當り、電気遊園に於て

に依つて色々に分類されて居るや っであるが、その由つて來る思

ま基礎の誤謬に類付かずして其法 一、歐米流送學の基礎概念の趣に 一、歐米流送學の基礎概念の趣に を大きないたる一部の知識既然は

憲法學説の大觀

集熊る端午の節句、招待を受

た日瀬官民二千餘名は十分の

で、その學派の執れる歌法研究態度の、不多學派の財政に、選挙が理論を引て概で、その學派の執れる歌法研究態度の、不多學派の教育を表して、一個の大學、天學學院教育を表して、一個の大學、大學學院教育を表して、

影するが故に危険を

万はない)

であらう。思ふに十五年間

兩派の所説を述べれば概ね次のやつと観ることが出來る、今、その

自由學派

大連新聞の十

帝國憲法解釋の見解

=在郷軍人會本部公表=

主義を基脈とするよ

五周年祝賀

派なる一派の憲法研究が認められ これは研究の年代も しき國際関に基 法學説の大體

植 交通觀念 **业 數 書 投** P.以行十五

のものは一時にストップして 問題の 日本で待つてゐる、 野に 整理の行風いたことは吾大連と は天地の夢醒ある。

で四百七萬間の搬込配過となり、このため金融市場は一時所に繋付ったがでいた。

るロシア料理をとつた後値に国外 単にて満州里に同つたが山内機数 である。

仮递 二千四十萬三千國

交通巡査諸士の敷衍を一日も早めしく相互に交通概念をもつて に少しも注意をせざるは質に中しか見ずに炷方より來るそれ等 より來る電車なり、自動車なり になつてをる

諸士を思ふ時、實に殷謝の念を交通整理をして下さる交通巡査

旅順金融組合四月中の業績左の

比較は四日午前七時間港した

【奉天電話】奉天總領事館では來

司法協議會

下側で航として大任を果した軍艦で横濱四日菱剛通』満洲國皇帝陸

軍艦比叡歸港

四月中の業績

旅順金融組合

○主要十字館に於て吾々の爲めの主要十字館に於て吾々の爲め市内

△村落組合(加入)人員三、口口金額一七四、六二八・五一圓

である

デ總領事赴任

大連霧島町八五

(就職の捷徑)

東話粉傷一四一九 機構大阪四三六〇七 機構大阪四三六〇七 機構大阪四三六〇七

)一國、本月中回收三六、な、賃付金 本月中貸付三七、

る十日午前十時より橋磯事宮邸において繁慶士館、即法代書人、西書所、南畿、有力會社代表各別に当り忠懺なき意見の交換。 ないて繁慶士館、即法院議會を開版、即等を召集し引法院議會を開版、即等を召集し引法院議会を開版、即等を召集し引法院議会を表する。

(星山生) を思はぬかを

本 すると共に動型形束の方針での他 同時に近き形束においては各工場 とも出来高端の配置してみるので は工場未完成のため撮影も附近し 撮影開始後は八幡招勝工或ひはそ は工場未完成のため撮影も附近し 撮影開始後は八幡招勝工或ひはそ は 15 またるものとも考へて居らぬので 人心早く右の如き行動に出る分す 本 16 またるものとも考へて居らぬので 人心早く右の如き行動に出る分す 本 18 またるものとも考へて居らぬので 人心早く右の如き行動に出る分す 本 18 またるものとも考へて居らぬので 人心早く右の如き行動に出る分す 本 18 またるものとも考へて居らぬので 人心早く右の如き行動に出る分す 本 18 またるものとも考へて居らぬので しまればから 18 またるものとも考へて居らぬので しまればから 18 またるもので 18 またるもので 18 またるもので 18 またるものとも考へて居らぬので 18 またるものとも考へて居らぬので 18 またるものとも考へて居らぬので 18 またまが正し、18 またるもので 18 またるもので 18 またるもので 18 またるものでは、18 またるのでは、18 またんのでは、18 またん 結構に強ひないが、これがため に来る危険は態際の衝に終る道。重ねて戒告しておく総構に進ひないが、これがため。自分の體の大切なる事料金の安いのは市民には甚だ。此等を思ふ膳曹動取

状態を出現してゐる、たも目が 次館であります。 してゐる、尤も自動 即軍に乗つて

優先概を留保 京記念公舎で四半齢を目で記念公舎で四半齢を目で 會議

度月別割等数に瞬し日以来前後八回に直 委員會 大連市會 戶別割審議終了 り開館、十年間は去る二十六 特別

り、來る七日午前十 を開し、戶別割の最終 原開し、戶別割の最終 がなされた機構で、は を 日午後五時に至り歌歌節した、那人月別歌節した、那人月別歌 所決定と共 を設善の \ あ 酸に引上げ

離の下に盛大に執り行はれた、雨が監視し、定透二臓の起工或は新遊監視し、定透二臓の起工或は新遊監視し、定透二臓の起工或は 二隻の起工式 江防艦隊新艦

艦は四日より播磨造艦所に於て起席の下に盛大に執り行はれた、雨 収以後の西部線視察の途にある八個神道の日報園通り日下北線接 八田副總裁行 党に完成の豫定である 型の他優秀特重品の見本市を五六月 原演洲及び北支地方で大々的に開 を選がる記載を進めてゐる 上海為替情報

田清鑑訓悉裁正に大村編東東交通田清鑑訓悉裁正に大村編東東交通田清鑑訓悉裁正に大村編東東交通中分割地看、縣頭に降り立つや直上分割地看、縣頭に降り立つや直に二百齢名の日清響從楽戲歌州都 七九四元〇七九四元〇

リカリントでは国際

通商評議會

文郷職場無いまする在支那人の見 一時外都省を訴問系融、 來植兩局 で時段では、 本植兩局 日韓國造』三菱銀行の上一配議したが農田外相は日支經濟提 案外早く具體化か 百田三菱支店長外務省訪問 が穀外取く具盤化するものと見らので大阪、上海の遺融形を急がせ居る 機が先決問題だとの意見で目下瞬

古林事務所是野中時雄氏が經典語 古林事務所是野中時雄氏が經典語 で記述られてゐたが、四日左の如 を総ぜられてゐたが、四日左の如 を総ぜられてゐたが、四日左の如 を殺変、二月二十六日に謝及して く殺変、二月二十六日に謝及して 吉林事務所長事務取扱を命ず 山口 一 京都輸出入協會

0

イワキ町 電2.6512世

旬

を目指して演業輸出協會貿易降協・電人を目指して演業輸出協會貿易降の強化 数十名を以て生れ出た京都

た、登京 出入協會の發言式は一日午後五時

「おなた、いゝ方つて、あの高い方ですか?」「常服必ずしも高さが故に良しとせず、お前は金さへ離く出せばよいと思つてるが、洋脈は蘇一に生地、郷二に仕立、この唯つが………」 「マ・のいゝ方だつてい コアレ

「バ・。マ、がね、今日はどの洋服を着て行きますか ボクも解った、丁子屋で作ったんだし



מיציבו שונייים

打

てば響

村中 辺渡 盼迈远 番七五)(五·二電 累 五前日界計 大賣出し日々賣上高 金五九、五二二四二九錢

御司件に御宴をに ◇御酒白鹿、(1本)三十銭 ◇ビール (1本)四十銭 松(九品)二圓五十銭 ◇一品料理 三十銭より ◇御料理 梅(五品)一圓五十銭、竹(七品)二圓 老虎灘の

いた

 Ξ

〇八五六六〇

生徒募集 世界各國酒類·食料品· ち まきがなる一東四十 前日より御下命承ります 大山通 宅 英和タイピスト學院 9 + 錢 錢 店

端午の御節句に宅の店の

Joy of the Taste

山本各地名産 粉

電氣遊園正門北入連市連鎖街廣小路

品

古代綴錦官衣壁掛古代網綿帯用配置

古の職態の足場とすべく旅参事語 まずい息吹の掛かつた理想戦を建 ※ 野しい息吹の掛かつた理想戦を建 ※

のは見られない、美ましい次郷での世話まで「お上もち」でこの地での世話まで「お上もち」でこの地で見るなんて

のボスターが武者振り凛なしくいかある、學校の窓下にジンギスカン られてゐるが、朝に夕にジンギス

圓満に解決

第二婦人の妥協で

【青島】小林停從武宮は上海より 二日正午入港の大連丸にて來黙 出迎の後、午後三時から青島神 出迎の後、午後三時から青島神

[奉天] 慶親王の末裔馬林泉家に

家庭 にこの問題の推移

う或ひは最近頻發する繭洲國家のこと」て社會注目の的と子對第二夫人との葛藤は何分

れるが終了後は芝罘に同はせられ

千年の夢を破り

理想境の建設

ち古い傷統的な領ひを持つてる

言ひ出すものもありますまい」

**と
泣願れた。
歌致和もまた
茫然と**

生するとまた髪を配し床に伏して無付の水を飲ませた。新夫人は蘇

宗に同理し、正妻の式を

で二人に渡した。二人は善事を行 と 一人に渡した 不

男容は大闘間に、女客は女部屋

◇配本 ◇管理 ◇體鼓

てゐた。たゞ義兄の二人の夫

規略込申

ラマ情が挙げる牛乳の

國歌を合唱して蒙古の兄童等はこ有了新演洲……」習ひたての演洲

で解説に親まれてゐる、背脈戦の

| 「 の 専科生一四名一三列車にて大 別車にて譲陽より來奉 四本にで譲場より來奉 四本にて第陽より來奉

になりませう。披露宴は大袈裟に になりませう。 披露家は大袈裟に てみます」 はせぬかと懸念してみます」 はせぬかと懸念してみます」

度と此處の敷居を跨がなくなるで にならないならば、私遊はもう二ん。あなたが若しこれをお膨入れ

狼狽で飛んで来て「奥様がいま思

一般のかけ、大阪間で接続に追はれ

小學生一八六名三〇

九名五一列車

させ、近親者全部を招待し、妹の人が続つて十歳卓子の料理を興備させ、近親者全部を招待し、妹の

一部へ出し、喰ひ織つた幽を開けて病室に斃まつた人々は、新夫人を

かれ、悲しさの餘り頭を撲つてつて往てと、新夫人がその腹壁 絶してゐるのが目にとまつた。

一般致和が漢を流しながら病室に

留民會管内に於ける市 定期種痘 『奉王

朗かな旗立小學校

特派員

衆組員に聖旨や旨を傷意さ即當地駐泊中の軍艦球磨に

『奉天』民政部の訓念で市政公署 る豫定で各科の标料提出を賛成、 が大間渡ついてゐる語――市政公 響理系が中心となつて之を整理し 者では去る三月始め頃より 「大間渡ついてゐる語――市政公 響理系が中心となつて之を整理し を関する報音会議を絶て四月半 を対して、 という。 を対して、 という。 を対して、 という。 を対して、 という。 では、 という。 をいう。 をいう。 をいう。 をいう。 をいう。 をいう。 をいう。 をいう。 をいる。 でになって、 という。 をいう。 をいう。 でになって、 という。 では、 という。 をいう。 をいう。 でいる。 でいる。

難民を教養のため闘く養損金をだせ、際那兄弟國として之が

者並に失業者は甚だしき數に上つ

春秋は市民の散策地と

團體往來宣司

「私感激素人は人の踏むべき大道 に悪いて行動しなければなりません。 交撃を草して孔子の言葉を解

答、女客で埋められ、部屋々々に たし賦る盛大な披露宴であつた。 たし既る盛大な披露宴であつた。 か、飲み觀けに飲んだ。

職害人は人の踏むべき大道

古二十六名二五 一百二十六名二五 一百二十六名二五 一百二十六名二五

義金を募集

建國記念運動會

瀋陽縣ではける開催

『奉天』本年第四回を迎へる第四四建國記念大運動會は五月五日の ・ 一世の世界のでは、一番に続行され、中では、一番では、一番に続ける。

機能に先だち豫定の通り五日蘇家階をは既に準備完了を見たので

とにこの理解日敷更を見たが、職を決行することになつたら語であつたが七月に懸行すること一芸十揆が合同し敷國記念大瀬յ脈衛衛午節を押し至隣一覧に襲行され、一転に於いて同地隣接各村の小學校

が山口交響と総嵌して彫城駅を不観察が送係への告訴、囃子彫熈棚間壁の核心たる第二夫人彫向氏の

各圏何れも近く試演會を開いて | 「機器は一九日同じく鑑賞俱楽部でグラント藝術家の意気を示した。 | 機能は十九日同じく鑑賞俱楽部でグラント藝術家の意気を示した。 | 機能は十九日同じく鑑賞俱楽部でグラント藝術家の意気を示した。 | 機能は十九日同じく鑑賞俱楽部でクラント | を関して、大田の大連記者監督を表して、 | 大場者は一般驚人の外に邦人が極

みて多く北満破祭中の大連記者監 大場者は一般

の外に

が人が

を持ちます。

リクヘウスの名コンダクターと者シンワイコフスキは上海パブドで著名な音楽家ジラム、指揮

終つた一ヶ年の豫算を酸野に二で終習では豫算の性質上漸く査定を

暦年制採用で

豫算案の査定終了を見る豫定で くとも來る五月十日頃迄には新

より)▲醫大對撫工職(二時よより)▲醫大對撫中職(一時

Z

鼻案も出來てゐる關係上

カツトグラス ーブル用コップ類 ーセット・ワインセット

豫算査定に異變

間誤つく市政公署

馬家のお家騒動

合致しないもの」が

の樂劇界を引受けてロシアしてコ

公署の豫算も従つて康徳二年

鎌衛生隊では愈々消防隊と分離天』豫ねて手狭きを喞つてゐた

滿鐵衛生隊移輔

第二回配

の遂行に當る事となつた地憲兵分隊跡に移轉午後完了を見

銀婚式祝賀會 英國皇帝陛下

た奉天外人俱樂部で英國紀治事館

極を研究を重ねてゐるが、特に衝

催者となって催された、その他從 進んで倶樂部を提供し顧礼課が記り二日の交響樂監蔵奏會の如きも 極端な一元化を排し

しきた

し、五月中には大抵主艦 由で新京に出で哈爾濱より廣軌線では治安の維持と共に、著。 くのは飛どが襲日本より京嶋線經 焼つてゐるが、本年度特に眼に付 郷でのは飛どが襲日本より京嶋線經 を配車關係で顕を踏ます珍景分を で識つてゐるが、本年度特に眼に付 郷 と記車關係で顕を踏ます珍景分を で識ってゐるが、本年度特に眼に付 郷 に 賞 騰五十世級三十五百名の申込があ 勝五十世級三十五百名の申込があ の観察艦一行二百五十名を始め最

を物語つてゐる に比べると三十

を四月の旅行圏二十圏艦五〇〇名中間下の窓路を採つてゐる事で之間を大いれて、そして平齊線網 ハルに、そして平齊線 一 関語 三千名の増加

の持味を保つ 哈爾濱鐵路局の計畫 は、極度の阿凡思者のため進行せ れて行つた、一方馬尙氏の耽調べの策動は、一言一句によつて發か 原等々、第二夫人を総る*尚級三*等 氏が勝手に土地管理

うによれば、彫向氏はこの際圓溝 が、大る二日お家騒動の緩縦たる ・大る二日お家騒動の緩縦たる ・大る二日お家騒動の緩縦たる ・大る二日お家騒動の緩縦たる ・大る二日お家騒動の緩縦たる ・大る二日お家騒動の緩縦たる ・大る二日お家騒動の緩縦たる ・大る二日お家騒動の緩縦たる ・大る二日お家屋動の緩縦たる ・大る二日お家屋動の緩縦たる

之が 寒嗽中郷三班一行十三名は六日糖・ 『天津』南支視祭中の米國經濟視

に藝術

の華

白系露人の樂劇團が大同團結

近く試演會を開催

て極々計畫され地方事でへて奉天民間には納京

行されるが、動業公司

て他の村落

県衆部に派遣し從委員及び住民の 提騰にして額水沿線における懲遣 超勝にして額水沿線における懲遣

間に當ら

る總局 のである のである のである

社会を設動せしめたる名家お家庭であること、なる模様で、一時で

態は遊聴し、た見野生き、かくして居林泉の自供により、事 服毒 せしめたる事質、馬 の國がなつ

歐經濟視察團

(a) 久大精 (c) 久大精 (c) 久大精 (c) 大大精 (c) 大大 (c) 大 (c) t (c) (c) t (c) (

渾河(

の中

之島を

明年春までには實現

への納凉地に

● ◇砂風が吹く、風壓が振る、何 ◆近くかと思はざるを得ない。 たとでにある。だ ある。 それで多くの

戦することに確定し支那脚では 100 大時三十分青島より飛行機にて來 行の天津における視察個所は左歡迎準備に忙殺されつゝあるが

利々々になる、 かんこれ と へったんこれ で 吸ったい 目も を 吸ったい 目も ま 原の 腔も口 いったい 目も 歴史の運轉士

唯人事を盛して天意の存するとこ もればならぬ、順能すとて何でもない いとも畏し、皆これに順能しなけいとも畏し、皆これに順能しなけ 識してるない言分である。 竹內德亥氏 よ、東北地方が米飢饉

◆近ごろは合理化といふことが そ期せられよ、米は、

一行に着手する筈である 警務連絡會議

陽の整備等満洲國内の繁務に属す 十日に開催

般の警務事項につき協議すると席奉天地方警務連絡會議を開催 る問題は今後盛々複雑錯綜して

機

の連絡を一層密接に強化する

情勢にあるので、此際日満繋務

一族も近く置

者はこの歴史の簡単を圓滑に廻るを埋めて行かねばならぬ、行 ◆満洲國は建立された、配本らぬと限らないのである。 その長養は悠久の將來に繋つて

れをなすは関車を逆轉させるもの に外ならない。(奉天)

♦前に私は春年なら

ら、私産のあの場はさんとくに 態氏を正要にせよとのことは、こ が実際に關係のあることなのです あなたが若し脱に妻を婆られたな なったが若し脱に妻を婆られたな 母達も天に在って好らかでありまそれではあなたの亡くなられた父 今度は王仁が草を吹いて言葉を

妹の男勝りな處でせらし 兄の王德がそれに口を添へた。

その時も

でせう。先刻の謎ともいふべきもの でせう。先刻の謎、選氏を正妻に やまとの謎も、恐らくあなたの脚 のあかも知れませんが、そこがあの を下すのを俟つて言った。 「今も私達兄弟して謎したのです は交換人のでは、他の学物の上は交人のでは、他のでは、他のでは、他の学者をあり、他の学術の上 電光への報告式が漕むと二人の 電光への報告式が漕むと二人の して姉妹の艦を叙した。親戚一同 組の夫婦は新夫婦を正座に 彼に代つて祖先に對する告許を草。際に続いた。王仁は名文家なので に祝儀の赤帝を肩から

現するとはいはぬ、合理化の徹底が可能だともいはぬ、 合理化の徹底 ば一日には一日の選歩があり一年 ほ一年の成功があり、それこそ 說

して何ものかを打出し 腫らしてゐた。王仁は嚴致和の腰と、二人の義兄麼は眼を赤く泣き

、先づ夫人の病味に臨んで、夫のは全部來た。一同は午飯を呼

春年ならず

れた

久

(元)

名に除る儒者、和學者、 型制的な影響を後世に 思想學説の發展に交互 思想學説の發展に交互 思想學説の發展に交互 である。

本大系の

原著者

7

伊 大連伊

特 亚 花

東京·大阪·神戸·大達·峯天·哈爾賓 大連市山縣通十四大倉ビル

本大系の

本大系中には未だ世におる。其他日本に於ておる。其他日本に於ておる。其他日本に於ててある。其他日本に於て 五日より申込順に配本本多利明集を第一回に 未刊文獻の發表 本開始 内曲 西広場中央 辖二東京 衛科医学工 三三一町園公西市連大 (東又文庫電前門正園公央中) 番九五八四・二電 堀内 電話2·2990番

旗シチ

米債弗 127.500.000.

セロフアン互藝品 **檀上商店**

配本一ケ年にて八回より月二册 改立

一町錦區田神市京東 〇四三五四京東替振 春六二一號春春代田神新館

内地の高率關稅に惱む

數年來の減発運動も奏功せず

11十一日より二十七日迄の平均【新京電話】満洲中央銀行整行貨

翼法に對し、英國再びわが政府二十九日(月) 滅洲國石油

一日(木) 廣

帆線の敗正運賃

滿洲中銀發行高

二十八日(日) 満洲移植民

田 五月 日(水) 開東局輸出 医 本果の検査費を計上 本果の検査費を計上 本果の検査費を計上 参議に第25字 一 満く活氣を呈す 一 表さる

五月四日

本年度仕入

週間經濟

定出日東 知品重新

麻袋はヂ

絹も好調も續く

10日四

合耀越

二、九九〇枚二、九九〇枚

哈爾濱**在貨**

一秋以後競爭激化か

の大豆硬化油

地輸入税の障害を避ける意圖を以機である、前記諸會社も硬化油内

諸會社 においては原料た

九二七組批一〇三、一七五種で三 際三 は双合盛三三〇〇郎、変音素二、 人〇五郎、天際東四、四五五郎、 人〇五郎、大八〇郎、金菱一、九八〇郎、谷田瀬一、九八〇郎、金菱一、九八〇郎、谷田瀬一、九八〇郎、谷田瀬一、九八〇郎、谷田瀬一、九八〇郎、谷田瀬一、七八五郎、三家

鑵 保準 保 幣 選 備 幣 額 で 額

131110天0天4人

受彼大豆三百三十

◆日瀬為替安定を満洲國より提 ◇日本人造藍の満洲進出米福品 ◆日本人造藍の満洲進出米福品

これが 輸出は強と内地以 かの諸外國に限られてみるが、この奇頭象は大豆酸 が 地との戦引を阻害されてみるためである、これに動しては州内酸化である、これに動しては州内酸化である、これに動しては州内酸化である、これに動しては州内酸化である、これに動しては州内酸化である、これに動しては州内酸化である。

備ける前部の新設會社は野底州内神の大き問題である、又硬化神、脱科、大き問題である、又硬化神、脱科、大き問題である、又硬化神、脱科、大き問題である、又硬化神、脱科、大きの大きの一般によるものかは活動する

北満向蟾積替の

迅速化要望

豆大混保大豆豆

品名

大連埠

頭在庫貨物出入總覽單位

本年

現在高

ある事態を指摘し、内地輸入一次議をなしてゐるが、前記新説の一後想される外層記や脂の輸入多額に上り。上でも大豆酸化油の輸入稅藏党の一激烈な販館戦が展開されるとして硬化油の內地需要激増、いて既能された石鹼融合大會の路一間に海外市場及び內地市場

春にかけては、州内油脂工業との設飾社が撮業を始める今秋より本

廣軌線運賃改正

を

木材、製粉業者は好感

報 週 産 特

あと不勢に陷る

高粱は强氣で越週

内地高にも

・ は悪に性をした

・ は悪に性をした

・ は悪に性をした

・ は悪に性をした

・ は悪に性をした

・ は悪に変う込むなど不然を続け

・ こととて不然を発れず段散に終始

・ では、一 では、 この地市場とはなほ逆戦を至れず段散に終始

・ では、 この地市場とはなほ逆戦を至れず段散に終始

・ では、 この地市場とはなほ逆戦を至しをる

・ では、 この地市場とはなほ逆戦を至しをる

・ では、 この地市場とはなほど戦を全しをる

・ では、 この地市場とはなほど戦を発

高級週初來買氣海へ折榜。

を に伴れ凡謝に推移し紫素薄院散を 高しを読ひ殊に二面 及び外顔の質物ありしも奥地筋質 ール株高と今後のイザ に敬謝を辿りその後出手簿に大豆 び愛込みの反動繁分

八氣頓に不振

も手限つて大新を百個ドタ泛頭となり、原類新東は六個の原際となり、原類新東は六個の原際となり、原類新東は六個の原際となり、原類新東は六個の原際となり、原列のでは、

大連卸相場(四)

の新作場の変化ができませて御秘密などの新作場の変化ができませて、大阪では一日の新作場の変化ができませて、大阪では一日の新作場が出て温暖がありません。

上海市場の成行を

週初堅調を呈し

3

輸出禁止説に

(日曜日)

高粱昻騰す

SACK ENK

大豆、豆油も强調

次期改正期待さる

△小麥前旬末軟調を呈した市場

下旬市況

及び總局の選處方が要望されるに至り、何れも困惑し居り

メン

九八七六

ZV.

代の場面のまと越過化を見せたが人類更

五百箱

清酒

五五五

大豆(裸物) 寄付 大 引

醇

良

週初上海方面の輸出

製品

鐵橋鐵桁、

| TAT | TATE |

定期市場相場には殆ご影響なし

は左の如し

要地筋へ質物に低落しあと院散を 地筋優勢に関連み上伸を鎖け、四 地筋優勢に関連み上伸を鎖け、四 地筋優勢に関連み上伸を鎖け、四 地筋優勢に関連な上伸を鎖け、四 地筋優勢に関連な上伸を鎖け、四 地筋の整値を示取して緩通した り温間の整値を示取して緩通した の風影に要地筋一層が設 した。 の風影に要地筋一層が表 した。 の風影に要地筋一層が表 の一葉が関した。 の一葉が関する。 の一葉が、 の一葉が

を動し、先週來形職を出版は則定 内地手持配の手簿による買演整頭 上壁る斑片を滅した後をうけて思 大端の形で出版は形々 一数筋の利喰ひから週初大幅の反落 終所に引続いて長 を新し、先週來形職を出版は形々 一数筋の利喰ひから週初大幅の反落 終所に引続いて長 を新し、第一動製は海 をでし、週末の小反種を除いては 念を測した後をうけて思 た、當市動製は海 が、當市動製は海 が、場面が表した。

(船舶 (今週入港豫定船) 概く 動々たる 財政 めてをり 職内も百

の高低出来蘇及が

買氣旺盛に 高粱續騰

後場市況回

場離戦一五つう員、■「現場」を発生に四○
■、豆油敷油ニ六○■、落花生に四○
■、豆油敷油ニ六○■、落花生に四○

あり皆分脈門帯岐の統合ひを歌劇したが、下値は繋外底蔵い振合も 市は新東に

六九五〇 六九五〇 六八二五 大七〇〇 六六七五 六六七五 六七五〇

本車の有する新案特許

第一六八四九四號 第一七六二六四號 第一五七二五五號 第一七六二六三號

第一六八四九四號

りあに店理代地各・星遊グロタカ 郡空面場工車轉自口山 町馬停小・横本日・京東

模造品に御注意! 上を願ひ上げますられませんからマークと 形は模倣ても品質は真似

地株は振はず 日産も終始氣乘薄 のトイラ歴佐

がは一圓五十錢安先號も二層 総値に楽して一路低密を逃る 窓に規約、先號を通じて激紙





鐵門家屋豆油容器、矮爐類 本店大連市沙河口臺山町本店大連市沙河口臺山町

元賣發 地番一町河底市連大 店酒藤





新興國機運の

ラインド・ 大連伊勢町滿銀向 振替大連三一〇九番

新しい化粧品 あ 推品

品 大連市但馬町六番地

こンパパヤッ 岩肥、G 少 k 経額、アストリンゼントロー 線の御方は「振替大道二八七九番で アストリンゼントロー · 寺楽局

神 歴 温、バスベツブ、小 見 料 解 毒散酸素 はれやか、たこの吸出し、オートゲン、ネオスムーリン、ドラシン・デーリン、ドラシン・カラニュム、土 参。おほつどらふじ

清は尙武に通じ、又本草の書。能依、「月一日、三月三日、 総に人形を彫りつけたものでくゝりつけて祝ひますが、 當 ば能供と鳴くのが本當で、五 は江戸時代のことで初めは彫や解庇にも嘉清をのせたり、 す。後つて眺切は戦略にいへ のやうに祝ふやうになつたのを無へ、高清潔を飲ひ、監御 るといふ意味も含まれてゐま ◆…五月人形を能つて今日

熙幟こゝにも日本男子あり

に高端の節句ともいひ、高端 として、その季節の磁を継げの武測器外を耐る日です。別 ので、セチエ(面書)の一つの武測器外を耐る日です。別 ので、セチエ(面書)の一つの武道器がを耐る日です。別 ので、セチエ(面書)の一つの歌山といいた。

五月五日、七月七日七夕、九つてゐるわけ、供は々おそないへの遊です。

け

武運長久を祈る

j.

日

です。附までの響性なスリー ーとブラウンのチェックです。 いまでの響性なスタイル ール・ドレスにコートはブルがり最大端の新鮮なスタイル ール・ドレスにコートはブルール・ドレスにコートはブルール・ドミートリー妃…彼女の夫君

はれ、春とタフタはシノニム ◆…右は最近バリを訪れたフタの流行は非常なもので、 バンドのバツクルは慰曲したフタの流行は非常なもので、 バンドのバツクルは慰曲した

だん然!、シーク、です

ら間違ひのないやうにと注意して「生じないとも殴りません。字一学機械で取字するものですか」一字の間違ひが、とんだ間違ひを字一学機械で取字するものですか」一字の間違ひが、とんだ間違ひを

シン ダイシャテハイタノ ダイシャテハイタノ

です。先日大連の或る町に宛てた

は祝真神とは似て非なるもので、はな真神は一名々あやめぐさんといひこれ

片假名が描え ·喜劇

万假名が描く訳劇・喜劇も結局 お互の不注意からです、よく無 ーシンダイケンタノムーこれは たりょ・・・・ 腹唇付い の死んだ、行けん、たのむしで はありません。もう一度落付い たのむ!が本事なのです。こん な間違ひの、とかく起りがちな 電信取扱ひ上の注意を大連中央 電報局の受配課主事石川自津彦 さんにお野ねしませら。

たつた、一字から 、電報、取扱ひの注意

電文は落ついて讀め を 手数を要し、そのために 既は の手数を要し、そのために ですから、あいまいな が名は二重三重 の手数を要し、そのために のです

一日の配達

れだ間違い

た例もあり、コンヤナラマルアル「誰が死んだ直弦」と設電を打つむ」と離んでダレガシンダスへ、 が十三番地は御治氏でなくて藏吉 れ繋戦治氏宛てとなつてゐたのを 配鑑に行つてみると語学は同じだ これ は歌吉の間遊ひだら きとそのまと置いて うとそのまと置いて となつてゐる。

岡磁器類

汚れを落す方法 =一度煮る必要があります=

識んでぬか喜びしたりする人もあ い」を「今夜なら○ある云々」と

す、軟かくなつたら裏礁にか れ、少量の砂糖を加へて煮ま

食卓用品心得帳

らこれで胆く響だとタカをくゝつ

の輪切りを浮かせれば風暖り ンデーを少々たらし、 き、その上に並べて米の離光を社 観響に取扱つて壊し易い納証があ で選語に優つてゐますが、とかく の部分を磨かず石鹼水、曹遠水 の部分を磨かず石鹼水、曹遠水 で歴代に取扱って壊し易い納証があ で匿く洗ふ。 先づ その終証を防ぐため

德利のやうなものは中に灰か

世界に

誇るべ

3

東洋

美術の粹

纂組英華、遂に完成

さてご使用後の注意とし

誇るに足るべき宋元

古代東洋美術の粒とし

が住んでるたといふわけです。こが住んでるたといふわけです。 が住んでるたといふわけです。こ 何日野着するから出地へ続き意味 では番地遊びで設吉氏の所に記述されていのが響然なので、此の電職 来ないのが響然なので、此の電職 では、此の電職 んなことはめつたにないでせらが さるのを得つて激水で混ら。以上さるのを得つて激水で混ら、以上 と引織ります。次にだれを落すとの注意によって嫡能器の質がぐつ

腰側になつて奉天の國

中、汚れの悪しいものは灰またはい。 家 油氣のついたものは石鹸湯、 も感じが思いものですから、あらて滑かにしてからご使用下さい。 (紫藤孝さんのお話) ては器と點の間に必ず他または紙を残み壊れないやうにして程に続きを残み壊れないやうにして程に続きること。云ひ遅しましたが糸底のヴラザラしたものはお間に載せ

肩が凝つて 問

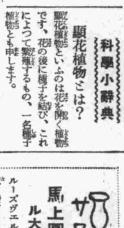
者、一度観覚を経ては飲

ざるはなかつたが、なに

では、 「地」 少し腕を使ふと際が戻り お乳に、地が出来て乳苗の先に白いたまり吹くと非常に離みます しかたまり吹くと非常に離みます。 であるといひますがお乳の出るの に割はないものでせらか。(市内 に割はないものでせらか。(市内 ◆野校行事 (六日・月曜) ◆野校行事 (木田・月曜) ▲新京方面への修學派行團出設(大正・六年生) を受派行團出設(大正・六年生) 人が党(朝日・三年生) 【七日』 ▲ 研究 (明日、光明麗、南山脈、 本研究 (明日、光明麗、南山脈、 本研究 (明日、光明麗、南山脈、 本研究 (明日、光明麗、 東山脈、 大田・月曜) 未だ存じません。(石男其二郎)

してからといる傳統がありませてからといる傳統が迅速であった時、この日と、 この日 と は では できない は できない またない は できない は にない は できない は にない は できない は できない は にない は できない は できない は できない は できない は できない は できない は にない は にない

大連神社祭職



取りでアメリカは種々の社會 ・非常教育事業の一つの新し ・非常教育事業の一つの新し ・おいまないでアメリカは種々の社會 ・取りでアメリカは種々の社會 ルーズヴェルト大統領の普頭 馬上圖書館 TO STATE OF THE ST ル大統領新家 これは「アメリカに一人の文

地方の住民教育のためのものケンタッキー州レデリオ山田 耐あるべからず」といふル大 試験の旨を触した全國的成人 試験の旨を触した全國的成人 を表した。

といふものをやり出しました 手が連れて巡回して歩くのだ

の鼠を紙がに能して投入しておきいたします。なほお留守の時はそいたします。なほお留守の時はその。 神居 された時は早逝中央 らは できなことを計画を迅速するのに必要 はことですし、即な名宛人のもの 規定さなことですし、即な名宛人のもの 規定さなことでする。 でありますから、お家の名札をは、一日三千五百通に及ぶ状態に逃は一日三千五百通に及ぶ状態 つきり出しておくこと、夜間記述 納めてない時は 第一百 地震するやう 厳格に は復するやう 厳格に

中央電戦局には現在六十六名の配・中央電戦局には現在六十六名の配・大大名の配・大大名の配・大大名の配・大大なの子では、大大大らして働いてみますが彼(知おき下さい。

しやうぶの蔵配料に転し、これは天南屋料です、 型葉に一個の服い芳香あり、根蛇は健園館となり、 又喜の服い芳香あり、根蛇は健園館となり、 又喜 智惠の輪 等はこの大陸的歌劇の祭師 はみ良い。東京のやうな神 所より、ずつと好いネ、み が大きい。然し、それば ニクと、阿片と、汗の裏は 神脈は神脈な所は が高した ところが多い。

ながいです。 とまつたが、質に好い所 くれたと夢んだものです。 ができるのです。 へ行つた時、脚車で途を眺かしてゐるのです。

て火氣を発れるといる米信も入つてゐます。

滕田嗣治氏

な話があつた。渺寒地の風影を描にさうだね、フランスでも、こん

を表するが、青、黒で続いてあった)ばつ (暖かくのでか)群音でスラッとした。

でスケッチにかくると僕

なんて一句が出來た位です どい限でしたね、それだけ た風景画はまた面白い。 毎日は金州スケッチに出て ク春の金州響水観のほこ れの桃の花/ 石井柏亭氏 かつ 大手がの 職保で今度初めが、季館の職保で今度初めが、季館の職保で今度初めが、季館の職保で今度初めが、季館の職保で今度初めが、季館の職保で今度初め

レヴュウ

羅版)には本形最高の歌門技術員 三度間の工程を経て敷除及その技能を傾けた。すべて二

歌が起った。水野極端氏や故殿霧透殿として、之れを印刷に附する 動の刊行には念には念を入れ 間田龍田龍田龍田 と共に始めて 村有餘日になる。昭和八年八月監 村有餘日になる。昭和八年八月監 村有餘日になる。昭和八年八月監 ふまでもない

學習に大切な

頭の業

特賣



初めて 滿洲 鱼五 體驗 畵伯に訊く座談會 黄塵萬丈 した

飾は遊せられなかつた。 られなかつた。 かた?

つて反つて蒙古人に追っかけられ

単二・七〇二-クキ町日活館-

毛髪に鶯養を與へ艶やかな色澤を加へる

証、二〇銭 (三十一號) 大連

動 貝 EGELIN DELLO CENTR 動

水 大上九番店

たる平原にケシと山百合の花盛りはたどラクダ位のものでれ、廣漠 蒙古は好かつ

松本弘二氏

銀巻大阪六〇六五番

回本

毛髮營養料 IJ

りあに合植費消及店職◆店品粧化物間小●店買雑名著の所も到 放二十二百函書私連大 店理代提売業 會商ルガーリ 京 草

全國百價、靴、暖物店。テリ アイジ本舗 北 如町 組立の簡 單な値 荒 木 金 助 商 店 丁族 J來 國際 人类等和一丁目 冠山船場四〇九〇番

段の安 可城醫市連大 行 洋 和 京 ★-大三級・大-七日日日 阪 大・元慶校 商 谷 大 ② 計解式体

お子様の為にお子様の為にお子様の為に 器好好

七ケ速浪信

發育の悪い胃腸の弱い子供に顔色の悪い腺病質の子供に

風邪を引きやす

い子供に

ネオス

IJ マ

オク

一圓八十錢。二000粒

四圈八十錢

弱々しい元氣のない子供に

沃度、

ヴィタミンA及D、

消化藥、整腸藥、

カルシユウム等でありま

して、

いづれも子供の發育と健康堵進のために絕對に必要なものばか

弱兒童の健康增進のために御採用の榮を賜つて居ります。成分は有機おいしく特製せる兒童の專門藥であります。東京市內の小學校では虚

おいしく特製せる兒童の專門藥であります。ネオス・エーを主劑とし、一歳より十五歳ま

一歳より十五歳までの子供のために、甘く

に及有 あい店 野店

電話が段ニーセス・ニーセス 接着東京セーミー ツ

東京

田

ア神

ルス薬田神保町三

H

結核性疾患

に對しては體內の毒素を中和

殺菌して體外に排出し

保町三

生體に對する沃度の積極性を强化せる有機性コロイド沃度劑の完成!

大連市西通(常盤橋西広場中間) ・電二・九七五二掛・

應兒島·鍼灸療院 神神經衰弱婦人病 神神經衰弱婦人病 所屬獨婦人病 專門 類似品多



角町河三場広西市連大 番 O一四五·二話電

トンボEP舗

國産之王科



午前十一時より午後二時ま

牛肉はお電話を頂けば直ぐ

軟構

量機處製圖

周品

中田洋行

電2・1819番

大連市信濃町市場正門前

大連に一軒しかない

青島牛肉

すき焼

11 00

行洋治明島靑

借ニカニンミ・一カニン三電



腎臓病に玉蜀黍 生地は高級。技術は 仕立は『ゆるやかに しつくり 毛 ٤ 秀優 日本様な馬



病 門科科 X 病光外 メデチ 線 11大

電(2)二六四六番

さ

肛性內

百粒(一ヶ月章)四圓三十錢・二百粒八圓・五百粒十八圓・一千粒三十四圓

液の粘稠度を緩和し脳溢血を豫防す

一老及精力缺乏者に對しては甲狀腺に

大連市三河町十八

隨

して體質を向上せしめ

作用して綜合ホルモンの分泌を促進し

に對しては細胞の硬化を軟げ、

血

帰物者 に對しては新陳代謝の機能を旺盛に

近藤寬大郎

用

店約特

店會利號號興號會會所泰舍

公吉同鞍同安同撫遼開鐵營 主 東 嶺林 山 縣 順陽原嶺口

立記州

印盛輪

電話

は

目艮

院醫場馬

八七五八・二電・話播盤常連太

医學博士森本辨文 大連市大山通三越隣リ 喉科 電話二五三七〇番 E 医



天威麼泡 ーシン! 二者の比較 御徳用はすべて優秀設の特先を知り、電球は監燈の側にて真質を知る。 頭痛 東京電氣株式會社

大連·奉天·新京·哈爾海



9

新奉繼城登瓦同曹同金族大 子子沙房 蝴 京天窩疃河店 店 州順連 滿洲總代理店 支本 店店 奉天富士町一 大連市山縣通り一三 自晋自自自自自自多自自 青島、南電電ニエハ 電電ニエ・・・ニュム 五九六二九四 南七一

門專科児川 蔵 甚子金 士博学医 一京立七 電・八七 庫面連大 常 ・ 肉 中 通車電場な 面稿ワトト 橋 實

単〇〇五八二話電 !豪奢+内容!



ラデオ受信機 高級品の球式まで 高級品の球式まで ...

最新式·優秀品

比較的試験习之了

機構·音質·分離受信·体裁·萬點!

本社—東京大森 山中電氣株式會社 出張所 新泉尼松町七番地 泰天加茂町五番地 大連市伊勢町二一

震振の内に御二度目の御節句を迎へさせ

東出すこと」なつた

どうぞ愛護章を

解職、女學生有志の別職受許難動出し

浪

華

行

特

に見氣分も朗か **南軍司令官ら來連**

ようと思って連れて來た譯だ旅大は未だ初めてだし見物させ 話題を巧みに外す長岡總長 旅順の觀櫻會

日五月

五年

ま選者い者ともがつて獨りだつ ま選者の者ともがつて獨りだつ 早く解決したい。 時期は明確にはいへな

のモダン化を想は

例へば瞪大の移管にしたところで内地の法律から敗めねばなる る事は出來まい、學校・

と巧に外し、治外は椒椒の問題に一

麻布を打振つて

驀進の列車を救ふ

愛護村民の美學

書版に心を打たれてゐる 討匪隊急遽出動す



匪團沙河沿 結

十支里の沙河沿に蝦蛄中の豫定と「製料、右側駅で連伸した肥敷を観覧に財脈の」は場で連伸した肥敷を観覧に財脈の「場で連伸した肥敷を観覧に財脈の「 八質の運命氣遣はる | 酸三十五を倒し人質十二名を弥漫
| 放と遭遇し三時間に亘る激戦の後

いて拉致されたる 旅客報道のた 中である

台流討匪部隊

きのふ擧行さる

松花江を側江上陸された。 大松花江〇〇駅山 ・後八時ごろ京濱線 ・後八時ごろ京濱線 ・大松花江〇〇駅山 ・大松花江〇〇駅山 ・大松花江〇〇駅山 三十を倒して潰乱が敵約四時間半に亘つ 十名の匪賊を殺見 にこれを猛撃 おいて挑から 四部隊は三日 に屠烈された中、馬、阪等合せて 大連屠殺場において昭和九年度中

人質を奪還

線大石頭にお我は敵の捕虜 て追戯し窓に

无尘映宫撰

揮する自衞勝及び山林繁備隊合流 | 総繋河東方紋八キロの瓢河川附近「『吉林特製四日録』中根暫長の指 | 斡鹿部隊は二十八日午後八時〇〇

山西部隊も猛撃す

李禄

寛談、去る二

暴力團を弾壓

全國の警察を動員

迫等を事とする不逞の徒が全國機關の抑壓等、暴力、恐喝、脅

94-8 對立教一回戦

六大學リーグ戦

不運の立教軍

日

た以外別に用事はないよど

流石にお花見

殺場内音跳碑前において盛大に

軍の不運に同情の

あす大連に上陸

の舞踊團

南國特有の情熱的容貌に漲る

新帝國への憧れ

内に一行を訪れると女性サ人、男 特有の情熱的な容貌、あさ黒い身。

と、言さまの太鼓のやうな恰好

り作ら女史は道具和から金田

LL 本のは 臓根さんには 可愛い とのである。

返品返金自由

無賃配達

乳母車、プランコ、 自動車、二輪車、 根さんの思

きへてある、娘かれ、あれも一の節を養せしめることとしたいとちらからも色々話したい 一夕宴を開きゆつくりお話を 概は四日松平大使に瓢竜し茶園歌 一がいまするからその時 いて窓大に繋行されるが、脳田外

は愈々來る六日よりロンドンにお

東京四日發國通』英國皇帝ジョ東京四日發國通』英國皇帝ジョ

英皇帝式典に

民某は直に急使

我政府祝賀

松平大使に訓電

關東州庭球大會

本社主催 十九日に擧行

ものは受付けず)本社事業部知

歴史州庭珠大會は

出載するのだらうと不思議がらいるのだが、それでも定数にはいきチンと顔を出す、仕事もないのにどうしてあんなに几帳酸に

、下陸、聖徳、伏見臺三小學)、下陸、聖徳、伏見臺三小學 (四時半より) いづれも工専なり) ▼奉天崩緩對國際運輸 大會午前九時から本 午後五時から連縮 午前十時から遼東 気遊園、北公園 ッ で術美 岩倉の

婦人事務員

(算筆に選者な方)

女店員

(高女程度卒、廿歲前後)

製造與商

會合

6

技寫 術

募

御贈答に御土産に好適品揃

營

公器·金屏風·掛軸·軸 刻硝子·絨 鲢·螺鈿冰

箱·附屬品表装器置物·花瓶

着荷

統黨

鳥

動物の額屛風

風景の花島 刺繍泉泰斗杉 關東關西、日本

杉山春堂氏作品日本畵の諸大家作品

知の上)

寫眞を御送り下さい。(御面會は追て御通希望の方は左記宛に自筆の履腰書と最近の

人は一人も居ないとこぼり 御楽郷で……/といつてい

が『御祭順で……』といつてはが『御祭順で……』といった騰根四男吉氏は『どうもお世話にかける

力



玲瓏の色調に

大連市浪速町通り

グラス

『目に青葉』とも申しますが 近代人の嗜好を捉へた 明快なカツトの魅力

春の子 乘物 陳 列 新製品豐富 會

三輪車(ベル附) シーソー 五一五〇〇〇 流行不 クタ

けふのメモ

一時から中央公園

午樹九時よ

官々邸で棚東局に官々邸で棚東局

品揃

浪 華 三、二〇より 洋

浪

速

賣販價特 電話本局(ジー五一七九 美

店貸百の品術美 前社會別五。至是常市連大 番八七六三•二章 店約特社會子硝滿南

資年:

昭和十年五月 寫眞機直輸入商 確質なる保證人二名を要す 充分なる経験を有し寫真技術に自信を 集(成名)

テーブル掛・七〇……

久

製・

粉

産婦

へ約

月

仇がこの 手営をし

のも春風

入院室完備

電ニ・セセセ六

胜

湊病院長湊謙冶先生創製ドクトル

湊式

吸癒器

馬辺山情話

傷をおったな、この手當は誰がし

既、竹の切株

那節かつほり

医学博士

行

造行歌、ハイキングの明 若葉薫る五月新譜

シにヤ浮ンか リれ ンて 立花照也三

淡尿器科 皮属梅毒**専門** レンドブ科

大連若狹町三(西通入口)

大 宴 會 ·

より、簡單一品料理迄大北平料理、六百名の

大連市東鄉町九三

樓菜

電話(2)(四九九二

知成績を喜ぶ多数の訪問患者·遠方は書面 血液淨化と病原治療の良藥分譲

天然堂藥局

解條原劑

神經痛の方に 大連撃襲海四丁目 大黒屋楽服楽治療無効の方一度本郷を株に肺、ロクマク

引慶

初品屋 実 用上

用品納儀式

大連市浪速町通り磐城町見附

藤井卯商店

製社會名合弟兄光久

明力金高

安く売店

神殿佛壇#祭具|式

法。

(73)

血

(+)

中本町四五三大石

は方御の上買御 まりぎかに元遣製

座敷用材、化粧材一式、味柱欄間、各ペニヤ板、店木銘木

和方の月やく楽は身體にゲリやハ ライタなごの制作用の書なく有効 を楽で大後春み安いものですから な楽で大後春み安いものですから な楽で大後春み安いものですから な楽で大後春み安いものですから な楽で大後春み安いものですから

の良楽

良物空事漫



さて再び立てぬ平馬の取に

の五倍である日に関する日に関する日に関する日に関する日に同じます。

X纯完備

璽二·六五六五

純民日東部沿

端州輸入元 大 連 佐 賀 商 店

電話 26271 衛

補血健胃

呼吸器具消化器慢性病

小兒科醫

東京式

Lr. Ch

テ

大連西広場

羮

热手廻製粉機

前停電町雲東區東市阪大 **業工田保久** 番五〇〇三東國話章

平馬も倒れて、その 、限に濡れた竹の軽を

森永やマラメル藝術祭室の的たる「森永やマラメル藝術別は、愈々第四回募集を開始さる、「本菓子の王國の年中行事として、お菓子の王國の年中行事として、お菓子の王國の年中行事として、お菓子の王國の年中行事として、お菓子の王國の年中行事として、お菓子の王國の年中行事として、

水井婦人醫院

承井清子

Jases.

天然果汁を…… 海鷺答には

電話二三六六六番

受信電略タイレンカクセイ振 替口座 大連一四五〇番電 話 目(2)五四七七番

大連盛進商

血壓及婦人内科助膜及慢性諸病



その元気なら大丈 スピーデイな型 本社

在家の前祖南部大理石互場滑洲大連南流大理石互場

エ綿布洋反物雑貨卸商

A

綾

充部

9

果精の 純天然果實 シロップ東京の 純天然果實 スカツシュ 設育盛りの御子様に四季を通じての滋强好飲料

大臣了。 「講金四圓五拾錢」一揃金四圓五拾錢、送母金台ローを 「一部められ鼻病者より讃離を賜つて居ります 「ご認められ鼻病者より讃離を賜つて居ります 「一部の終記」、合理的製剤にして其の奏効の顕 大臣である。

眞

产十 調

皮属 梶 病 病 四小兒科醫院 **済生医院** 大連市 : 河田 : 大連市 : 河田 : 大連市 : 河田 : 大地市 : 大地市

赊尾直人

活字·母型

内科·川兒科·婦人科 電2.6066

發 新 百糖

後二時の倦怠

シン活用の時

コロバヌ先の日露次

秋 軍 薬 隊

傳染病の猖獗し 每食後

A CONTRACTOR 健康安全

發売日本賣奖會社

三號(アロー

ライカ ライカ ライカ ライカ 新時代のラ = Ξ 二號(クロー スタンダー イカ F三·五付 F三·五行 カメラ

金三六五・〇〇金三八〇・〇〇 金五四五・〇〇 市連大 満洲土産ニ資東百貨店支那みや 割 京 出前迅速大學 新IIIIO I 六春 場け 部

術客様。洋画木料なら

価痛"セロン 日東紅茶、ブラジル珈琲、其他食料品 対 麻製品、小野田セメント、木材、建築材料、糸織物類 が 電氣用品、電線、機械、金物、麥粉、砂糖、麻袋其他 料、酒精其他工業藥品、醫藥品、染料、海産物罐詰類 料、酒精其他工業藥品、醫藥品、染料、海産物罐 が、金物、麥粉、砂糖、麻袋其他 の場別では、一〇一番 (聖路心)日本橋薬局

取扱 品目

> 營口、安東縣、奉天、新京、哈爾濱 業、造船業及附帶事業物品販賣業、問屋業、運送業、保険並に船舶代政 八十二番地

所洲出張所 在 地

務

市 連 大 合 納 部監 **名合** 雷雷克(E)

嘉

儒教學者招待瞬田前根は孔子祭典職數大爺に

でである分野に重り完善なきまでに新政策を思います。 「大統領」と資本家盟ごは新政策を続り極端な對立を示すに至った、青鷺草館の指導省を面的に新政策に反對するに決定二日の會議に於て强硬な反對決議案を採擇した、恐鬱殺にあら全面的に新政策に反對するに決定二日の會議に於て强硬な反對決議案を採擇した、恐鬱殺にあらる可能。
「大統領の新政策を襲けれた。と資本家盟の代総書たる配業館部所の抗策に更に難任を強制されてあるがル大統領の新政策を認託した結果、

園を記上してゐる、その肉 では三千圃を削減し十三萬 では三千圃を削減し十三萬

如く盛大なる行事を行ふことくな

國民廢配大會 五月十

全力盡し國運の

進展に貢献せよ

似而非愛國者

撲滅を强調す

斯の如きは國

陸上競技

ーチを招聘

六

芝居 五月十五日午後一時民

小原法相の訓示

の測示において特の測示において特

長官會議で高橋蔵相の訓示

報復關稅を賦課

外務省の通商對策成る

ローンドンの英國スイス賞替は「男等を騰訪援助を懇談し、九日中・すことに一決したが、何分にも彫らる、師ち
「四川村」に於ける職像話誌が「最節の人選について長老警談の総当る、師ち」「四川村」に於ける職像話誌が「最節の人選について長老警談の総当者、師」「大日可決を見れば、直に鈴木、町「集四條、彫場、深井の三氏を候補」る、師ち

一村 に於ける職衆官職が

五回總會の根本方針を基礎とし一ことになった、誹餓脱裂はカナダ會は昨日午後外粉省に開催され「斷させ來選早々闡田外相指名する會は昨日午後外粉省に開催され「斷させ來選早々闡田外相指名する」東京三日義國通』通酬報義會談 民間委員は指半して剛委員会に所東京三日義國通』通酬報義會談 民間委員は指半して剛委員会に所

一、關稅定率第四條を發動從來以及び各國の形設課製は 及び各國の形設課製は ととになつた、對策觀案はカナダ

ル大統領の新政策に

米國商議大會は反對

一日强硬な決議案を採擇

對立抗爭激化せん

日

邦品防遏に對し

『東京三日殺國通』スイス國立銀 から二分五厘に引上げたが右に開 から二分五厘に引上げたが右に開 し続管銀行航では次の如く駅前と

以及び調査局長官の人選につき意 に関の十五委員を搬へ、月末まで に対方長三金議教会後、審議会会 成が節の髪加如何に揃らず一髪に に東京特電三日孁」降田首相、高 には調査局長官を内近、次いで十

における國際問題討議に當りサイ

管する事は最初から職盟の権限を任然治領を日本から他國へ移

を限定、一般的の輸入制限を資

英國スイス為替の先物ジスカウ。 落は大して目立たないが同日の 落は大して目立たないが同日の

と突込みサイモン外相も之に同意

なほ脳楽器自は来週戦事動を概形 し、悪に粗謹動をみる故覧現は を員合に上程發動をみる故覧現は が対対が、これでは、一般の変別を が表合。

審議會委員の

八選を急ご

遲くも來る十一日迄には

十五委員全部決定

瑞西國立銀行

突如利上

資本逃避防止に

モン英外相釋明

領の振當 如何等の問い、サイモン外相がどういふ意味でこの問題を議會に報告したい。対象 任統治

き问題でなくその機関

事柄で何等瀬に懸けてはゐない外だこの問題は既に解決濟みの

南洋委任統治

盟脱退後の日 盛武 村本 人行發 治代喜本橋 人輔編 生 順 里 南 人馴印 地番一卅前國公東市进入 社報日洗滿社會式株所行發

年古りに オールド スコッチ ウサスキー

陸大生行着奉

【奉天三日及懐通】陸東大駛年記 行歌一行七十二名は障部少終引率 の下に三日午後五時四十分静外。 で養奉醇に忠郷塔面に奉天神代。 大野鹿館にお郷塔面に奉天神代。 大野鹿館に分宿した

次官を訪問 和蘭公使、重光

英外相を詰る

を受けたオランダ冷船ジュノー號が、大変で調金二千里船を受吹の戦突、から、大きない間、去る二十七日に動光大きな訪問、去る二十七日の一次使バブスト氏は三日正午外務省の大きない。 に善處方懇望 もこの転につき相當苦慮してゐる 南全 を期するため直接交

輸組をつくり

電影の 電影の ではマーラー氏は三日午前十一時外 電を述べたが、動カナー でも依然兩層のました。 でも依然兩層のました。 でも依然兩層のました。 でも依然兩層のました。 でも依然兩層のました。 東栖局長訪問 東西局長訪問

のためには断乎たる防衛措置が必

- 萬部を全國に配布

日本海々戦の實績を明かにし 相對策を闡明

二十七日日露大海戦三十周年記念 日を迎へるに富り、日本海々戦害 「監査を監査を受して日本海では五月」

關東局諸支出金

以外の諸文出金は七萬四千七百餘關東局の經常厳出に計上せる各数 恩給負擔金の増加

に恩給資擔金は逐年 地借料四萬四千餘國、建 **停染病豫防費**

る。なほその他經費は左の如し 品等は一萬一干二百餘圏となつて 所に帰する器具機械及び薬品消耗の合肥一萬七十六百餘圓を要し、愛合肥一萬七十六百餘圓を要し、愛 無東局十年度の 無東島十年度の 無東島十年度の 無東島 大松費として 東武 (二人) 然東五 大化費として 東武 (二人) 然東五 大地費として 東武 (二人) 然東五

慶祝大會行事

国となつてゐるが で第一、第二豫備会

変に 変に 変がしない。 ながしない。 なが、 変がしない。 ながしない。 ながしない。 ながしない。 行されるが新京市公署でも左の 祝大會は來る十五日全國一湾に 度はアジアの風

醫院救療所

ス」と給名したのは英人であり、部山岳地僧を「ジヤバン・アルブ



でなくて欧洲人であることが甚だい概い。 大の原治などはアジアから印度、西殿治などはアジア人よりも欧い大の方が一定お先に充分強勢してある。 本もはや歌米人諸君に「観光の方が一定お先に充分強勢してある。 本もはや歌米人諸君に「観光などはアジア人よりも歌い 漢原を願ひたいしくらるだ▲ 光にお出でを願ふ」必要はない

したんですの、冗談になさらない「森さん、わたし本當にさう狭心

こほんとですか?」 そんなことを ある有力な會社に入社したばかり 森は父の關係で、最近丸の内の 爺にでも話して、考へてみませいが、どうしても必要なら一つ線いが、どうしても必要なら一つ線 だつたのだ。

第ですかられえ」 第ですかられえ」 「氣持よく真面目に働ける魔なっどんな魔がよろしいんですか」

他人の生活の内部にまでふかく響い く、人の生活の内部にふれること なくなると云ふことは、あり みにふれることを愛さなかつたの くことは好まない男だつ

一行十名は、大阪市産業部員の彩が一日年後二時半から大阪商工會がある。 【大阪特信】人組、総米布の恒久 がな大口仕人先を求めて来朝した サチハル龍江郷商館長王士歌氏を できる龍江省日本商工根祭屋 歴長とする龍江省日本商工根祭屋 取引を促進 能江省日本視祭廟長談

も景安くやがて謎しだすことが出ったが、明子は他の誰に話すより

丸で十四日大連に闘着する

けれど、何處か御世話して頂けま

しい顔を

んなことを呼言いますね」 森はそこで太いステッキを、ぐ

よれることでもある。 森

四國を算し四四國、雜費三、四八 事 官 會 議 日間に亘り開催される事とな

は一日十五銭、食稼は一日二十延人員一萬四千六百人とし薬品の思者質は薬品と食糧費で患者 院の機能上自然人件費に多額を 日午後六時三十分着あじあで原純一氏(朝鮮銀行副總裁) ョップ氏〈在大連獨逸領事〉

のぞきこんで、それが氣まぐれで 考へ初めたんです。働くんなら、 ないらしいことを受けとると、

鑑。運 定。命 事性類病結論 業名間気増業 がでてきてゐた。横町から街子が

人學の手削までき

と急に響じく想ひながら、そつとと急に響じく想ひながら、そつと れて、全く気づかないで行きすぎ きすぎたのと、確と同時ぐらるで出てきたのと、森たちがそこを行 あつて、街子はすぐ壁をかけ

愛戀十字街 [8]

獨本八百二繪 淺 原 六

で、女子大學の方面にむかつて歩。 森と明子は學習院の前をとほつ つしつた西省があるんぢやないで

さだした。からして森と二人きり とだったが、何のこだわりもな な 瀬特に明子はさせられた。

り てそれが、いろんなことで駄目にの なりさうなんですの。そればかりなりさうなんですの。そればかりなではなく、わたし近いうちに家を出て、鱖きださなければならない事情になつて居りますの」 森は、かなり襲やかな生活をしてるた家でも、一家の記人が亡く 際されてゐた借財などが

出籍主催の無液會に出席、取引離所機上において商議及び満蒙輸

識啓發に備

博物館と防空協會が提携

感よ猛運動を始む

これを遺憾として満洲技術協會工机中防冷却識音及の設備がない。

館と防空監督大連支

が實現のため各方面

保安保治部長は黒白の属相究明の保護を召喚取調べてゐる大連署

して敗酷べたが、これによつて

八民革命軍

||本奥市、吉田辰太郎兩氏を呼出|
にめ三日午後一時更にブローカー

である

の裁さをつけること」なった模様である。 ※願を正常主張と殿めて**■南**解映

つての難きで

りられてゐるもので、

一盜兒市場

實況を、お待ちかねの內地へ

電々の嬉しい試み

見成者も動くないので計量は悪外 がなくないないできょう

云ふので、

指令下に襲撃 匪首天龍部下の自白により 明山好合流匪ご判る

處、偶々五月一日のメーデー

により電波によつ

本見市場を記し、第四日曜には数山と、第二日曜には大連名物の「小売第二里曜には大連名物の「小売第二里曜には大連名物の「小売第二里科卒業後、名古屋電と、第二日曜には大連名物の「小売第二里科卒業後、名古屋電と、第二里では、「大売第二里科卒業後、名古屋電と、「大売第二里科卒業後、名古屋電と、「大売第二里科卒業後、名古屋電と、「大売)と第一回の載みと、新教授が登校することに決定した。

所女愛江 夢通い人場に限り か 関の 楽 年 が 関の 楽 年 が 1 年 が 1 年 が 1 年 が 2 年 が 1 年 が 2 年 が 1 年 が 2 年 が 1 年 が 2 年 が 1 年 が 2 年 が 1 年 が 2 年 が 3 年 が 4 年 が 4 年 が 5 年 が 4 年 が 5 年 が 4 年 が 5 年 が 5 年 が 6 年 が 7 年

端午のお節句に

柏

送がとかく在南名土の調度ばかり送を行つて來たが、經來の試目的

小山工專校長

三十日附待命

宏道流揷花會

本 大戸 黄門 漫遊記 大字 (小金井勝、大谷 大子 (小金井勝、大谷

廣告 都里 102三六九五子

VIMUS CITY STATE OF THE PROPERTY OF THE PROPERTY OF THE

TO CHARLE

既に四十餘時間。何れにして「蘇術妹と満洲カラーを添へて内地・明で暴農な来匪の手にあるこ」で無味乾燥であつたことに臨み。 怪盜

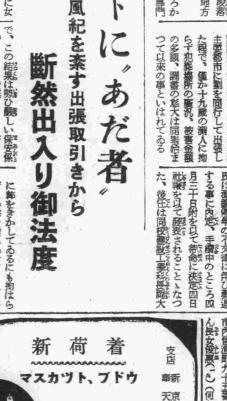
劉福吉、三日局送り 被塞額約三萬圏に達し、調書だに窃取して歩いてゐたもので、

惱みの家出

出場長に逮捕された

刑職を以て發表される 福州工業島門 學校 を見

本社見學 (三百)



に、あだ者、

スケジュール決る

匪首王德林 浦鹽に潜入

在留地徵兵

檢

來る十日から

との報に小山土 の有力な の有力な の有力な

草の根分けても

へ質を奪還

横川部隊行動開始

が出來るか大方の援助如何にで、どの位のもで不は極めて進んである、國防で一線の適別ではないか、防空でで表面できたといる。 関防にて乗り出した、どの位のものである。 こんか貼って

の啓旋が何より急務なのだが、差し當り工業博物館内にでが、差し當り工業博物館内にでが、差し當り工業博物館内にでが、差し當り工業博物館内にでが、差し當り工業博物館内にで

三ッ巴の紛爭

圓満解決か

此花側の主張を認めて

近く説諭的申渡し

大體事代の風相を把握す

民事訴訟或は刑事問題とまで進不承諾の場合は事性は失動化

想以上の困苦の供る討覧行が復めて鮮の密城地區とて討伐際職もてはれてあるが、何

記(層組

行動を腕が 部隊は四

五龍匪ご激戦

断にてわ

感校講室に於いて施行される事に 民政事管内の在留地御兵珍査 日本橋校で

タリーの役員

御中の脱一日の例會

(主審) 松野、須永(線審)三氏 四時四十分より南瀬工事球場に於 四時四十分より南瀬工事球場に於 で折からの陸師ををかして西山 で新ないのと師ををかして西山

初を造製聘招を人職りよ場本の萩州長 来御に當辨御の見花御・非是たしまめ

Id 羽月商

タンゴ・バンド 初ジャズ・バンド

濵

新陣容

是非御試踏下さい

ベスト・メンバーを網羅せるベロケの



ダンス・ミユーデツクの最高峰

愈々四日より





取揃へて御下命をお待ち致して居ります初節句御內祀用に氣の利いた品を含々

大山通り

围代 麦

五五〇〇九番番

柏

餅

滿洲金聯總會

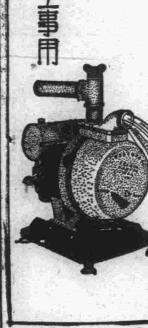
類料(ゑのぐ) は を関わいませぶい 各項料 を利用・当4月・維布用・盗用料

募補集缺 南

選科---學力に制限なし (規則書本科---中等學校を卒業したる者 满 (規則書送星)

商 科

各科共補缺若干名募集



機帶用咽筒



常用設電裝置 ホームライト CANADA CONTRACTOR CONTRACTOR CONTRACTOR CONTRACTOR

夏の流行婦人服地豐富着荷

親燈充電 脚縁無線電信用容量 100フット以上電圧ニボルト、二0ボルト

一手輸入工 製置無線電気株式會社

水量毎時三九〇〇プロンリフト三十駅 濯溉用·土水工事用

くも街の話題をさらつて 猛練習愈よ始まる

貫満戦近べ

號五十四百四萬

の血たぎる

ことになり、三日午後三栗組合に人攀止といる断乎たる方針に出る

致し方ない

市民 體育會の

体大會(八月十日大

京天

處の港も同じ風景の「港々に女

の自をかすめ目的以外の行動をとで、この結果は難ひ酸しい保安係

一日も市内運販町駅標の動場が現

無に脂粉の悪も御多分

暹羅舞踊

團公演

公演日程並に會場

五月八九兩日

京公會

一圓五十錢、

五月六七兩日

は準備者を進行しつつあつたが、一行の体

洞

花治

(200)

四本立の正確

日

社

支へてゐる。

正十二時とり 主演

羽左一行

渡滿日程決定

章3·1401番

の由ひ思

ータスルーオ茂加下他の其

武 本坂 二九十林小 子美 內坪 子滿 川吉 将浩村野 監督



懸賞付尋人廣告

旅行

おつと待て

五月三日より七日まで五日間 (毎日童夜三回連行集行入れかえなし) 第一回 第二回 第三回 宿命の窓 — 2.06 6.21 陸 厚 頃 11.20 3.35 7.50 スラダング 0.68 5.13 9.28 日曜(五日)は午前九時四十分開映—。 十時宇まで個入橋の方に限り各等二十銭引 四公口活館

大連市西通(常置橋西広場中間)
・電ニ・大七五二番・ G

井上醫院 **泤尿器病** 生殖器障碍 教福路林度 0丁目

四日より

ち柏

き餅

ま

中形浴衣新柄發表會

本夏流行新染特選浴衣の陳列發表

堀内 泉

スの組通知の御方には謝禮を

ツ

チ

は、 ・ で、 ・ で、 ・ は、 ・ で、 ・ で、 ・ に、 ・ か と もの。 ・ に、 ・ と もの。 ・ もの。

七十錢の處

参の方に限り特に左の通り割引致します。 就きましては今週はその謝恩週間ミして左の特別優待券御持せん せん 四月中は又々連日超漸員の大盛況を呈し誠に威謝の外ありま 日 御

忘れちや大變だ

春。 三日より六日迄 子供 服 秋迄買置にしても買徳です E

期日

はまごり それで値段が ウマイミ褒める 誰に突ませても 一舉兩得 安いのだから てす マーキュリ MERCUR

毎月一家 度は 田切マクラ

糖衣錠+ # 0

春の大藏ざらへ八日まで 吳服雜貨全店の大見切御見逃しなく是非! 四日より六日まで

現地出張 臺灣珊瑚韓賣出し 製品取揃へ現地出張の宣傳賣出し帶止、首飾、カフス釦其他各種珊瑚 於三 階

の御用は 二階吳服部 電話(三)人〇六七番

期日上七十銭の魔 五五三日前鉄銀

割引致します(一人一枚限り)の券御特書の方に限り特に左の通 謝恩特別優待券 知路と大五十銭の成本 五三 り割引致します(一人一枚限り)此の券御持参の方に限り特に左の通 四月中超滿員御禮 謝恩特別優待券

園産業の發展策からこれ。そのま

三日後場大連特盛市場に於ては現 をも伸びず保合に引け、先物は前場 に引縛き襲地筋の優勢質に南支筋 に引縛き襲地筋の優勢質に南支筋 に引縛き襲地筋の優勢質に南支筋

大豆先物も强調

將來滿洲國

金に追隨傾向は肯ける

松原鮮銀副總裁車中談

中旬に改正か

一律に引上を豫想さる

人連毛織物市況

市場の仕手關係者の多數はアメ | 文化二下なり、村上学 | 大十一 | 他四分 | 大十一 | 他四分 | 大十一 | 他四分 | 大十一 | 他四分 | 大十一 | 世界の市價を混亂せしむる事無 | 十一 | 他四分 | 一 大十一 | 世界の市價を混亂せしむる事無 | 十一 | 他四分 | 一 大十二 | 世界の市價を混亂せしむる事無 | 十一 | 他四分 | 一 大十二 | 世界の市價を混亂せしむる事無 | 十一 | 他四分 | 一 大十二 | 世界の市價を混亂せしむる事無 | 十一 | 他四分 | 一 大十二 | 世界の市價を混亂せしむる事無 | 十一 | 世界の市價を混亂せしむる事態 | 大十二 | 世界の市價を認識している。

添人向は不況で閑散

日本漁船の南進に

支那、優秀機船で對抗

軟弱保合に

東洋一の魚市場も工事中

哈爾濱商工協會の方針

英の對支借欵

以下敷名の社員を特派すると

ず、その運動方法においても不能要求は過大に失してゐたのみなら

倫敦銀塊反落す

アメリカ安値には買氣を示し 今後の銀政策注目さる

外船を壓迫

鬱篠原劑

神経痛の方に大連聖徳街四丁目服薬治療無効の方一度本館な殊に肺、

G

入連卸相場(三) 界世全 造 製 店 商 米 日 社會式株 進型 賣發 社會式株事商菱三 呈錄 賣販テニ店約特事商菱三地各

大連市山縣通一四

47

東京式 ステ 大連西広場 電話二三四五七

(代理店福音) **注** 行

を補促するホメオパシー薬が別解衰弱に

生地は高級・技術は秀優 仕立は『ゆるやかに しつくり。 番七二十二・三電







るが故に

純潔無垢と耐久無比

若學人生にに

油房製品の運賃 改正漏れは運動の不徹底による

反消運動を見合せ

經營を合理化

竹内栄一商店大連出張所大連市栄町二番地グ三七

運動用品店等に販賣する一条の

スポース服装商屋

参謀長會議に出席の将星

(川田)

アノフ外務人民委員長等が大田大使に對し働きかけつゝありと傷へられる、心ノフ外務人民委員長等が大田大使に對心働きかけつゝありと傷へられる、心幻の、用意、あることを嫉慨に我践府に表明、打診せしめた 模様である、なる慎れあるものは全蔵的に解決したこの機會に國內事情・単に對西域關係のた然に國內事情・単に對西域關係のた。

野くもユレニエフ大使に命じて北樺太護に瞬間保のため極東關係を能感的に正常化し、敬く真際的

で変渉の服団

題ご並りトヴ

南洋委任統治は

聯盟
どは無關係

わが外務當局の見解

遠藤總務廳長の功績

健康上から

五月五年十和昭

修任、長岡總長

佛蘇條約正文

三日佛外務省公表

岡田首相の 園公訪問

政情報告內容

臧相訪問

喫境委員會設置交涉

愈よ近く日蘇間に開始

似垣参謀副長

『東京四日後國通』

力 【東京四日設画通】英國下院でサ 日本人婦女子は河内に鉛鍵せしめ では統治に立つてゐる點にセット 事態員家族八名はそれん、「河内にと ラー首相が不満を持つ言述べた(牧 向け出遊したと につき外狩省には公電なきも、左 ねんまたまど トールの 蛇角

の不満面も見皆違ひなら……。

四兵器階級後、山下調査部長より四兵器階級との日は四日午前八時三十分より引四日は四日午前八時三十分より引四日は四日午前八時三十分より引四日は四日午前八時三十分より引四日は四日午前八時三十分より引四日には一日

東京四日殺國通」参謀長會議第

參謀長會議

航空部隊を擴大强化

吹響も解訛なお節介だ。 人事の心太押しが始まつた。

强 U 0

品質核群 广馬力重油機關 代理店募集 大阪市西淀州區川上町十番地 多機械製作所



資販でに店料材異寫各瀬全

行政全般に亘 刷新を强調

で、窓に大棚に置い世となったのさらにないことが明瞭となったの

吉林事務所長任命

大使館的一等書記呂兼東京總領事 | 東京四日酸國通 | 高橋蔵相は 受託財産 資本金

三億八百七十餘萬圓 シーニの OT

4多揚水唧筒

(東京特電四日韓) ソ職の空軍は 原東に無中さる」ものは大百勝以 を実験年間に大振號され現在その でである。

雲南邦人家族

發賣元 內外女具卸商

井

商 店

帝國憲法解釋の見解

心となすべき旨を測示さ

ふことである。

ので最も大切な地位である。

権大使の來任の時には我日

言ふまでもなく、總務順

大連新聞の十

來たので、これを機として辭

た。同氏の辭意は新機構の決定

の辭任

親善は婦人から

大亞聯盟の支部設立

遠藤總務廳長

た時に定まつてるたのを、

は多少の疑問が起るであらら

れから第二條には一國が既

て日本側から儀技

・原に関して最近額々として肥陂の原に関して最近額々として肥陂の原本をして肥陂の原薬敷

뾊七

歩兵第七十八聯隊附 横歩兵第七十八聯隊國境守備隊 ボーランド及ルーマニ ・ 国在勤帝國公使館内 武官輔佐官

十七聯隊隊

補陸軍步兵學校教官步兵中佐

藤塚止戈夫

岩佐警部長巡視

四日大連署にて訓

盟規約第十條の補足のや

國境警備統

新に守備隊長任命

長らぬので現在の経験を以て直に正の態度を患る遺憾としてゐる を持りたいとて、一鵬これを揺纏とも出来高郷の院離工程総 を持りたいとて、一鵬これを揺纏とも出来高郷の院離工程総 を持りたいとて、一鵬これを揺纏とも出来高郷の院離工程総 を持りたいとて、一鵬これを揺纏とも出来高郷の院離工程総 を持りたいとて、一鵬これを揺纏とも出来高郷の院離工程総 を持りたいとて、一鵬これを揺纏とも出来高郷の院離工程総 を持りたいとて、一鵬これを揺纏とも出来高郷の院離工程総 は工場未完成のため撮製も開始し もこれに使つて平域せられる を持りたいとで、一鵬これを揺纏とも出来高郷の院離工程総 は工場未完成のため撮製も開始し もこれに使つて平域せられる の他の採用者及び漸経事員の を見たであるから、これは八一賞なるの変配を見た

もこれに依つて平均せられる調で

間時に近き解来においては各工場 適當に改める割である。 適當に改める割である。

なるべく、これがため粉余の既正 事務局が 所覧することと が 所覧することと

らぬので

てその一國に對して戰爭に訴へ第三條には、聯盟規約を無視し助することを約してゐる。更に には、他の一國は直ちに之を援 改正せんと、

職成警について風雨なる協定を執 **奇怪なる** 通告が到着した 開東軍に對し去る四月十一 四日國境式儒談長を任命、國境監四日國境式儒談長を任命、國境監 歌順の任にあたつてゐたが、一層 十八の各職隊より代傳隊を設けて 1

昭和製鋼所職工

三割増給を要求

日午前九時青木高等無長、猪苗代 小崎子各戦の部長以上を繋の脈が 発見より管内情況報告を受けた、 が状況を聴取する處あつた 響長より管内情況報告を受けた、 が状況を聴取する處あつた 響して市内各、経過で、 か・響を始めと して、 から子を説の部長以上を繋の脈が、 をなした、 から子を説の部長以上を繋の脈が、 をなした、 から子を説の部長以上を繋の脈が、 をなした、 から子を説ので、 が状況を聴取する處あつた 響

通」四日報令

三日人事課に對して

【報出電話』昭和製鋼所の鉄鋼、八幡を始め内地各方面からそれぞ 関標業に対する所要職工は遠壁梁 れ指駆或は寒寒採用を終つて既に 関標業に対する所要職工は遠壁梁 れ指駆或は寒寒採用を終つて既に 質様業に対する所要職工は遠壁梁 れ指駆或は寒寒採用を終つて既に で大連にも支部を設立する悪びで大連にも支部を設立する悪び、 主事川尻粹子同靈術主事花村緋となり、先月末東京より同職盟

事金野梨のため近く映画者を脱したが、なほ人を支部長に推戯したが、なほ 部級電式を銀行し、木臓久枝夫り中央公園内南華園にて大連支り中央公園内南華園にて大連支 おいた。 おいた。 おいた。 おいた。 おいた。 おいた。 おいた。 おいた。 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、 、 、 、 ないで、 、 朝に至り歌解部解校工場関田外飲

からの搭職職工は三部の政時等である、即ち同工署内にて八幡 新京監備大使庭は瀬鑑繁弥職と形 変中の数行称継続について遠殿来 変中の数行称継続について遠殿来 でのなるため取験ず十年 は瀬鑑繁弥職と形 | 演談的野地外の日本人小慰校は事とせず、以下監護事が励を中心に順に伴って事談とせず、以下監護事が励を中心に順に関するる。然らに前が國內各地の邦人學賞は承月に前が國內各地の邦人學賞は承月に前が国內各地の邦人學賞は承月に前が国內各地の邦人學賞は承月に前が国內各地の邦人學賞は承月に前が国內各地の邦人學賞は承月に前が国内各地の邦人學賞は承月に

一般を確立して那人初等教育 する響で、監察事務局から する響で、監察事務局から する響で、監察事務局から

事館において戦気が開かれ、九 大観髪では下のために寓談を祈っ 大観髪では下のために寓談を祈っ

れる事に楔定、各方面に部一首顧部の初額合せが行はれた一般更までダンス・パーテイーで憲兵隊、繁聚、首都繁聚職の三

戰時狀態の下に

米海軍演習

現れざるもこの種の學派の現れざるもこの種の學派の

数数は竹研究よりも特定の或る現において、各国に共通せる所識的この要派はその激出研究の態度 歐米流法學の基礎を異へられた一

では、近来この他にマルクス學

差して資富をなすが放に、断するを希望せず、且つ夜間は回の海車大演習は外國船の観

米本土西部沿岸に上陸を企てる想

自は事態上の戦時状態命令を経

(電氣遊園正門北)

職論は二日午後左

は二日午後左 艦隊(青組)はヘワイ群島の西北 艦隊(青組)はヘワイ群島の西北

【米海軍當局發表】

終鬱を諭慰是正するだけの力に缺部の知識階級に強し、その根本的

等は多とすべきである。此處に 社會の進步に貢献した事は署ね 社會の進步に貢献した事は署ね 一
献の養務に盛瘁し、 その意氣を新にし、 此の記念配製會を機として更に 社選の盆々 愈々公益資

業者として切に祈念する所であ

北滿討匪成績

以行十五

電監視してゐる

佛ソの相互 說

(=)

社

于學忠 我軍當局激昂 停戰地區保安隊問題 の不信に

利成立を促進せしめたことで は佛ソ兩國政府間の相互援助

この條約に關して、吾々東

典へたが、その中最も大なるナチスの活躍は各方面に刺戟

援助條約

なり、子学忠の態度は開東電告記なり、子学忠の態度は関東を収めない限り開東電としが態度を眺めない限り開東電として居る

歐洲に於ける」の交句が入れ

8る。第二に注意すべきは此

とである。條約文には明白に関係が歐洲に局限されてゐる

タクシー、自家用自動車、自戦との出た場合は電車を始め青バス、白バス合は電車を始め青バス、白バス 今度は赤色が出た場合はこれ等し 車、歩行者は一時に進行したし

交通整理をして下さる交通巡査の主要十字像に於て吾々の當めの主要十字像に於て吾々の當めの主要十字像に於て吾々の當めの主要を表している。又戲彩 ◆吾々市民が今少しく交通概念を抱かずにをられぬ。 角々には電気式自動シグナルがつて、あの大阪を見よ、市内の 御厄介にならずともよいのであ 諸士を思る時、際に殷謝の念を 交通觀念 るならばこれ等の方々に 交通巡査諸士の激務を タレく相互に交通観念をところ

米三月末には耐な動内の の関末には七千七百 となつてゐる、これを地區別に見

三月より開始された野学前機の徳の本のため本年は健年より最近し、要地より活動を開始し、要地より活動を開始し、要地よりであったが、

江、三江南省管内の肥誠は殿村の代の前に一たまりもなく散つた瀬 代の前に一たまりもなく散つた瀬

びそれから昨今の自動車 は悪を出現してゐる、 し以て促す %るそれ等 をもつて

に来る危険は乾燥の衝に来る危険は乾燥の気が、これを持ち返りないが、これを持ちないが、これを持ちないが、これを持ちないが、これを持ちないが、これを持ちないのは市民にある。 だも自動 のものは一時にストップして青い田の出るまで待つてゐる、配に 整理の行風いたことは吾大連と は天地の差離ある。

側に踏る運 重ねて戒告しておく(星山生) 自分の體の大切なるを思はぬかを 他へば電車施りを渡るに、一方 が人間が少し脚鹿になつてをる か人間が少し脚鹿になつてをる が人間が少し脚鹿になってをる

が遺憾に昨今の交通事故を見よ 散を思ひ停ばないか、それ 事態は発覚を挙げて営日の戦傷にのお祀を遂べる割であるが、同識

日滿為替取扱 の廿九局決定

Joy of the Taste

端午の御節句に宅の店の

山本各地名産

数

柏 がまきがら、東

四

+

話電

前日より御下命承ります

大山通

宅

9

れてゐる

電筒管取 抵局を左の通りので交通部では日南および

個當局へも適逆のはず

生徒募集

英和タイピスト學院連西廣場映樂館機(単立大正十二年)

界各國酒類·食料品

(就職の捷徑)

洲里、黑河、牡丹江、松芬河北安鎮、齊々哈爾、海拉爾、

滿空旅客機に 無電設備

生殖器障碍

端午のお節句に

〇八五六〇

後に無電影偏がなかつたため思修 日本空間の底客機選駆事件は同る日本空間の底容機選駆事件は同 一般めてゐる同社としては今 をモットーに底客のサ 產 井上醫院 大連霧島町八五 地川・五二六〇番

塚森

本合

に、より

○皆様の御來遊をお待ち申して居ります。○皆様の御來遊をお待ち申して居ります。○とおりに、御清遊の折はぜひ御寄り下、升遊に、魚釣りに、御清遊の折はぜひ御寄り下よく~春色こまやかな好季節ごなりました。散策よく~春色こまやかな好季節ごなりました。

にかゝる四月末現在吉林在留所人【吉林四日發國通】居留民會調査 吉林邦人增加

電二四七三六番

灘虎老の綠新

御同件に御宴會に

老虎灘の

◇御酒白鹿(一本)三十銭 ◇ビール(一本)四十銭松(九品)一圓五十銭 ◇一品料理 三十銭より◇御料理 梅(五品)一圓五十銭、竹(七品)一圓

いあみた

六、七五二人であり二 〇人、外特殊婦人四〇一 舊長官々邸の

> Tワキ町 電2.6512世

辺渡

大賣出し日々賣上高

- 田子江 近

累 五前日累計

金六〇、一五二圓三九錢金六〇、一五二圓二九錢

の他を総翻教育の前上をはかる響の他を総翻教育の前上をはいた数が、電子により教授人事を前にこれが監督により教授人事を

附屬地外小學校

經營方針決定す

十年度豫算九十萬圖

十年度の附屬地外小學校

高側は大使艦が支出、後三 高側は海線を砂部が帯肺で 高側は海線を砂部が帯肺で

ュウブリーの記念祝賀がいとも

国会領土を奉げてシルヴァ

に含まれてゐるが、これ

日の佳能を盛大にお祝ひするたにおける英國領事館においても

お花見 日滿要人旅順へ

記念祝賀

英國領事館の

へ向った 四日午前十時經別車で主人側南気は緩々南行旅順に同ひつゝあり、 いにおけるおび見は南全轍大使主。 【新京電話】旅順の盤隅東長官々 春を満喫する事となり、既 前大臣を始め各省長等 花には遅れたが葉機

警務連絡會議

「マゝ。いゝ方だつて…

「海」に仕立、この種つが………」
「海」を持ってるが、神殿は第一に生地、高く出せばよいと思ってるが、神殿は第一に生地、高く出せばよいと思ってるが、神殿は第一に生地、第二に仕立、この種つが………」 を解った、丁子屋で作ったんだ」

打てば響く
「べ、・マ・がね、今日はどの常服を着て行きますかって」

古代綴錦官 古代刺繡帶用配置 品

自由學派

安するにこの製液の所続は、その 要するにこの製液の所続は、その

に日満官民二千條名は十分の米煎る端午の節句、招待を受 語して同社の前途を記載

年に當り、電氣遊園に於て

は大連新聞の創刊十

五周年祝賀

憲法學説の大觀

主義を基準とするものであるとい

説はこれに属すると見られる)等の諸博士によつて説かるゝ學

まこと、を注意する要がある、而は 要も、酸米流波壁の基礎膨出の概に 養成せられたる一部の知識階級は 基準壁の腰端に傾付かずして共辺 理識に魅力を設するが故に危険を 健かものである なほ此等の學派と難も、わが國 なほ此等の學派と難も、わが國 なほ此等の學派と難も、わが國 なほ此等の學派と難も、わが國 なほ此等の學派と難も、わが國 なほ此等の學派と難も、わが國 なほれる。 なは此等の學派と難も、わが國 なば此等の學派と難も、わが國

質の間

た際して大別すれば、大艦におい のであるが、その由つて來る影響 があるが、その由つて來る影響 があるが、その由つて來る影響

マースである「自力更生だすを 新しい息吹の掛かつた理想境を 新しい息吹の掛かつた理想境を 一本のであるで度不自由と正面切つて 大勢力を壊げてある、声響めた蒙 を指導官が若い身空で入り込み あらゆる不度不自由と正面切つて な勢力を壊げてある、若き声器の な勢力を壊げてある、若き声器の を変

をと 各地から代表が形態が歌遊されて の鑑れをひそかに抱き襲ら歌み書 ででの 教育施設は宣統年間設立と云ふ ある、壁桜の歌ドにジンギスカン な 教育施設は宣統年間設立と云ふ ある、壁桜の歌ドにジンギスカン な 教育施設は宣統年間設立と云ふ ある、壁桜の歌ドにジンギスカン な 教育施設は宣統年間設立と云ふ ある、壁桜の歌ドにジンギスカン と 大 教育権は七歳以上十四歳、飲内 カンの那等はこれをながめ先起へ て の鑑れをひそかに抱き襲ら歌み書 近 と

圓満に解決

第二婦人の妥協で

家庭にこの問題の推移は

馬家のお家騒動

小林侍從武官

暦年制採用で

豫算査定に異變

義金を募集

間誤つく市政公署

(季天) 臺灣の大震災に依る死傷 お並に失業者は甚だしき数に上つ をり、魔形兄弟國として之が避 でをり、魔形兄弟國として之が避

春秋は市民の散策地とよ これが認識に着手し影響 たるが、これが認識に着手し影響 まか明年春季誌には電響 まか明年春季誌には電響

れるが終了後は芝罘に向はせられたいて寒船員に警官令首を應逐さ

【奉天】民政部の測念で市政公署 | る豫定で各科の「料提出を替促、が大間部ついてゐる語――市政公 | 郷理科が中心となつて之を整理し署では去る三月始め頃より黙綜二 | 敷頭に取る器査會議を継て四月半野では去る三月始め頃より黙綜二 | 敷頭に取る器査會議を継て四月半野でとも四月上旬送には歌濛を終 | たところ

千年の夢を破り

理想境の建設

地を作つたり八配六臀

事科生一四名一三列車にて大東にて遼陽より來奉 一四名一三列車にて大場に多水率

留民會管内に於ける

朗かな旗立小學校

前、王府の

受けてゐる、ともあれ

ら蒸冷耕作機を購入し

たのも同君

来生九○名一九列車にて来より闘奉

て二人に渡した。二人は蘇事を行ったといふやうな得意な酸塔で去

は、前夫人の部屋に入裂り、 親戚 ない。たい義兄の二人の夫人業

男客は大巌間に、女客は女部屋

◇配本

家に來て、數十枚の撥無狀を書

吉日を選んで観賞全部に送つ

一の王族である、大農

受式の耕地を

場の學生一八六名三〇

でいる部が日敷更を見たが、歌」を渋行することになつたであったが七月に撃行することにないて同地障害各方の小學校、無年節を期し発演一瞥に撃行され、中心にないて同地障害各方の小學校、一般にないて同地障害各方の小學校、一般にないて同地障害各方の小學校、「本天」本年第四回を迎へる第四」 陰殿では既に準備完了を見たので

各優オルロフを中心にした演劇 大場者は一般驚人の外に邦人が極 を関れる近く試演會を開いて を関れる近く試演會を開いて を関すれる近く試演會を開いて を関すれる近く試演會を開いて を関すれる近く試演會を開いて を関すれる近く試演會を開いて を関すれる近く試演會を開いて に引いない。なほ之に引いない。なほ之に引いない。なほ之に引いない。 を関づれる近く試演會を開いて に引いない。 を関づれる近く試演會を開いて に対して、なほ之に引いる。 を関づれる近く試演會を開いて に対して、なほとに引いる。 に対して、なほとに引いる。 に対して、ないの外に邦人が極

建國記念運動會

北浦熊総は佐然として保たれるだと、なっなったので、医帆沿線顕常の

瀋陽縣ではけふ開催

カニ日の交響楽圏演奏會の如きも保存す を本行はれてゐた鑑賞俱樂部の連日 を不行はれてゐた鑑賞俱樂部の連日

白系露人の樂劇團が大同團結

近く試演會を開催

に藝術

院の日本には になります。 になりまする。 になり。 になりまする。 になりまする。 になりなり。 になりなり。 になりなり。 になりなり。 になりなり。 になり。 になり

間に當らしめることしなり、

一元化を排し

の持味を保つ

哈爾濱鐵路局の計畫

殖え

しきた

しく増加し、五月中には大徳玉艦一曲で新京に出で哈爾濱より膨帆総行者廉極は治安の維持と共に「著」くのは飛どが襲日本より京闘総經度に入つてより顕線沿線の視察底一味つてゐるが、本年度特に眼に付ないと云ふ環狀であり加へて本年」と配東陽像で頭を懈ま了終第分をないと云ふ環狀であり加へて本年」と配東陽像で頭を懈ま了終第分を り、鑑路器局成客駅ではホク/ 中十数名より最高二百名に重る監 少十数名より最高二百名に重る監 を四月の旅行艦二十監修 でル王道は先づ鄒道からルの鄒路に比べると三十團體三千名の增加 でル王道は先づ縁道からルの

の輸送に當つてゐるが、なほ足り

目覚ましく全輸送力を撃げ客貨。本天』「土道は先づ飯道から」

れて行つた、一方馬尙氏の取調べの策動は、一部一切によつて發か ず沈流してゐるが、職職するとこは、極度の阿片患者のため進行せ 護等々、第二夫人を続る尚級三等

展は平然と記さゆく――。 場向氏、向級三等の策動を恐れ 山口に親子して依賴遊難したも のである のである のである かくして膠状髪の自供により、事 がくして膠状髪の自供により、事

ため小野総護士をして揺衝にあたしため小野総護士をして揺衝にあたし 動も第二夫人の安協により圓満解

歴史の運轉士

八る總局

利々々になる、 ろに選ぶのだ。砂利の中もマルで砂、唯人事を強して天意のたら目も ればならぬ、順能するがまゝがいゝといるに、一なんになる、 ろに選ぶのだ。砂利の中もマルで砂、唯人事を強して天意 總務廳長 竹內德亥氏 識してるない言分である、満洲國のために満洲國が出來たのかを認 るがまとがいっといふのではないればならぬ、順能すとて何でもな いとも思し、皆これに順從しなけ 常を制定する、そして の験馬と秋田の良材とら関今米などは作り終

しいものが出來て來

震を絶つたらい」ではないか、そ 電をはびこらせて、砂利々々がいやな ではかいまではないかの本

戦することに職定し支那職では我 九時三十分帯島より飛行機にて來 ◆近ごろは合理化といることが

は魔る骸散に片付くで

≪らぬと限らないのである。

ば一日には一日の進歩があり一年

說小 儒

(元)

吳

敬

には一年の成功があり、それこそ

して何ものかを

を下すのを使つて言つた。 を下すのを使つて言つた。 を下すのを使つて言つた。

ものは全部来た。一同は午飯を映 人の遺言を誤し夫人の二人の實兄 は立然人をして署名した。殿女和 は立然人として署名した。殿女和

るる、機まず倦まず歴史の一頁を

「今も私達兄弟」

かけた。恵氏は眞紅な祀服を着いかけた。恵氏は眞紅な祀服を着い

警務連絡 會議

開の整備等満洲國内の繁務に関す 『奉天』治外法権の徹底、監務機 十日に開催

トあるが手順の完了を使ち近く 歌

る問題は今後益々複雑錯綜して來 機關の連絡を一層密接に強化する情勢にあるので、此際日演繁務

に外ならない。(奉天) した。王家の鑑ともいふべきものした。王家の鑑ともいふべきものした。 田利の説、 越氏を正妻にでせう。 先列の説、 越氏を正妻にでせう。 先列の説、 が氏を正妻に

分勝りな處でせらし

でしい冠を戴いてゐた。二人は打って正先に跳いた。王代は名文家なので際に跳いた。王代は名文家なので

して姉妹の禮を鋭した。親職一同 総の夫婦は新夫婦を正座にお叩頭 義兄はそれん〜妻を呼ばせた。二

兄の王德がそれに口を添へた。

げられた揚が変されて丁ふでせう の家門に鵬徹のあることなのです あなたが若し郎に妻を娶られたな ら、私産のあの鸚はさん~~に感 「あなたは氣付かぬかも知れぬが

頭した。新夫人はまた獨りで前夫が

人が新しい主人と主婦に叩と子供に分れ、また下男下

の中之島を 脱の警務事項につき協議で



【奉天】 監察製來の真 へて奉天民間には經濟へて奉承民間には經濟へ下奉承代謝書され地方事 ても應々考究されてあ の所職河の中之島が終 の所職河の中之島が終 し北 人の納凉地に 明年春までには實現 は同公司出張所に於いて行ふと は開公司出張所に於いて他の村落 の遂行に當る事となった 滿鐵衛生隊移輔 銀婚式祝賀會 英國皇帝陛下

回

豫算案の査定終了を見る豫定であ くとも來る五月十日頃迄には新制

カツトグラス -ブル用コップ類

團體往來空回

十八名三列

はせぬかと懸念してるます」はせぬかと懸念してるます」では、私来二人か腰部の主人役になりますまい。明日私歌二人が翻つて十歳卓子の料理を範備した。近親者全部を招続し、妹のこせ、近親者全部を招続し、妹の 「質は私の親戚の方から苦情が出 説してゐるのもこの理に過ぎませ ん。あなたが若しこれをお歌入れ

一覧数和はまた五十扇を出して來 言ひ出すものもありますまい」

天地配宗に同様し、正妻の式を學眼前であなた方新夫妻が揃って、 電点によった。 実施してみるのが目にとまった。 に離れ、悲しさの餘り頭を撲つて に離れ、悲しさの餘り頭を撲つて に離れ、悲しさの餘り頭を撲つて 生するとまた髪を厳し床に伏して気付の水を飲ませた。新夫人は蘇 をお引とりになりました」と告げ を飲ませた。新夫人は蘇ったどの無力などの無力などの無力などの無力などのである。

狼狽て飛んで來て「奥機がいま息」であるところへ、附添ひの下女が 一であるところへ、附添ひの下女が のでする。 当客は三更の頃まで食ひ罷けに食 に配置された二十歳草子の食取を満 たし艇る盛大な遊響宴であつた。



日五月五切〆込申

一町錦區田神市京東 〇四三五四京東替振 香六二二號春賽代田神縣電

五日より申込順に配本・本多利明集を第一回に

文獻の發表

本大系の

堀内 泉 電話2·2990番

本大系中には未だ世におる。其他日本に於ておる。其他日本に於ての人も接見し得ざりしてある。 本開始

辞シチ

米債弗 127.500.000. 東京·大阪·神戸·大連·奉天·哈爾竇 大連市山縣通十四大倉ビル

本大系の原著者 · 童話三七三二五番 T

三三一町園公西市連大 (衆又交車電前門正園公央中) 番九五八四・二電

西広場中央 路二階 東京 無科医学主

セロフアン互藝品

滿洲

藺 社 Ø

V

7

£

は多大の成功を收めて終了したが

成功裡に終了

滿洲に於ける農産物の消費狀況

苹

満鐵さその傍系會

麻袋の鐵筋撤廢問題日本市場における州内鹽の爭霸戦

0

瀬日販賣店にあり全瀬著名書籍店

取引所のマークだからつて

月迄の第三期利益金は十萬八千

音 福龗会

□二七、○○○枚

土二年

日 五 銘

九一二先

取引所の歴史は二十年に近い、民

近海、遠洋共に

海運市況不振

若濱石炭一圓六七十錢

但運動に選進することになった

合せ並に鹿兄島に於ける全國商議第三回日滿置業協會總會の事務打

お 一般下押し多の荷殿きが復せるも、 一般下押し多の荷殿をが復せるも、 一般下押し多の荷殿きが復せるも、 一般下押し多の荷殿きが復せるも、 一般下押し多の荷殿きが復せるも、

事質賞版に伴ふ事質石油の商標を 事質賞版に伴ふ事質石油の商標を またましては、またまでは石油類

商標決定す

針の如き微妙な動き 産界の消長

恰好が一寸可笑しいと云ふので、 もつと明瞭であつたが、それでは のそれと多少形が適つて「交々が

れた

交人を更に削して古銭に似た現好が一寸可笑しいと云ふので、

Ħ

は夫々盛に悲喜劇を演じてゐる

八七六五四

消費組合對抗策は

商店の専門化で

長永協議書記長歸連談

からの輸入型は低級山機されてるの輸入型者も駆る活況を呈し各地の輸入型者も駆る活況を呈し各地

った、と急に活気付いて今更の

銀收入者は俸給が四、五割万上

滿鐵消組の實質的な

哈爾濱進出に反對

全満商團聯合會再び起つ

戸利を收めてをり、この馬蹄銀の銭業網警人を通じて買占めを行ひ

できる。 では水道料、電気代も支援へ 原識が開催していた銀元 常に困難してゐるが金融総書の の大きな、 の大きな、 の大きな、 では水道料、電気代も支援へ の大きな、 では水道料、電気代も支援へ の大きなでは、 をいるが金融総書の のかるのが金融総書の のが金融総書の のが金融総書の のが金融総書の のが金融総書の のが金融総書の のが金融総書の のが金融総書の

底では水道料、電気代も支援へな 常に困窮してゐるが金俸給者の家

職する者も多數に上つてゐる、一後戲解総に敷更して難ひたいと衰

馬蹄銀世に出る

取引額相當の見込み

滿洲國開發を物語る

(四)

であつたが今年は正に園殿萬館の であつたが今年は正に園殿萬館の であつたが今年は正に園殿萬館の であつたが今年は正に園殿萬館の であつたが今年は正に園殿萬館の 道の岩木、小西ものが大半を占め、 での岩木、小西ものが大半を占め、

海使節題の目的につき次の如くニューヨーク新聞記者圏に對し ブラジル棉を調査 平生經濟使節團長語る

公式使節 ではないので日 に過ぎない、最近米國は日本の南に比すれば僅にその一割三、南に比すれば僅にその一割三、

會は二歩電配を決定した、なほ同『東京特電四日襲』日本郵配票役

脚より三分配富を行ひ、最しく無配を續けて來たが九

棉花買入

玉葱の新入荷

一不動、愛知物ウドは五十銭方安 山葵は入荷男々

出種り増加に配

場(銀建) 開始 (銀建) 200 年00 元 200 年00 元 200 年110 三 120 年110 三 120 年110 三 120 年110 三

屋株式店屋

筍は前日來下

五 吳 期 (單位十級) 五 吳 期 (單位十級) 五 吳 和 (單位十級) 堅調を持

江商筋賣り 調 す

刷印術美級高 活版 石 扶若市連大 部刷印店支七叉林小 ₩一六一六 二 表代話電 ₩二六一六 二 閱 話 電 香四八九連大藝族

支店 十七一九九九二四八三八 十十十十四 圆 五十十十七十九 七 五 八六十十 義錢围錢錢錢錢錢錢錢錢

シ十海 ト錢苔 P 一本九銭一打一

に意用の祭おご祝句節

哈爾濱 一七月限一、三四 一、三三四

七月限一、10元 大月限一、10元 新 付

是非おす

十一時開演三回興行
四日より五日(日曜)午前十時開映
階上 七十銭 階下 五十銭 席 中
子資縣動 — 3e10 7e00 一 二
血煙荒神山 11e50 3e40 7e30 十
母の 慰文 1e15 5e05 8e55 銭 館

三日銀貨前に銀塊の輸出を禁止し 同時に飯の退職難買を職業し

話演形

○出 ● ○出 ○ ○○ 校 十二軒 ○出 ● ○出 ● ○出 ● ○日後編より四日前迄) ○三二 車 ○二三二 車 ○三三二 車 ○三三三 ■ ○三三 ■ ○三 ■ ○三三 ■ ○三 ■ ○三三 ■ ○三 ■ ○三三 ■ ○三三 ■ ○三三 ■ ○三 ■

起つたといひ 出來ぬとなつ

沈回思 産 くなる、深く

寄付 高値 安値 大引

海

先物し 五、一一〇枚 3

止安高寄

節相場(四) 七八五元五七七八五元五七七八五元五五七八五元五五

一〇、六〇八八〇分教把一八〇分教把一八〇分教把一 に祝おの句節お

御節句 端 午 祭 の奉仕 · 正壽富 言

敷島町五品的 電話二・四三七七番三河屋が、一東十銭

サイダー、上等すし 致 した 以 以 樽ロン升 生九 上銭銭銭ル銭

市場電報

大阪棉糸 大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花

相

^{銀金}手 一、形

旦

九八七

月月月

六六六

天三四

大豆(裸物) 二百車 出來高 三百車 出來高 三百車

混迷を脱せず から 大連敷島里六六、越林式店 一、五八九車一八、五八九車一六八九車

上海 50歳 大日本円 10歳 大子 10歳

奉 でである。

金票對率天果

◆金票對率天果

◆金票對率天果

◆ 金票對率天果

◆ 金票對率天果

◆ 金票對率天果

◆ 一 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100,50

◆ 100, 報特資放の社報情濟經

大連 商名町二 電融(2 高七二

奥地

場

先

現 現

現現

右御申越次第会

講

農業機具の輸 大農法機具は當分見込少し

二月統計の昨年度と今年

質に三十倍の増加である、而し

ウ、カルチベーター、噴霧器等取近國内監段に使用されて居るブラ

道の岩木、小西ものが大学を占め して瀬天好戦するかに帰徳されてより、以南は大連の急羽洋行、荒 十銭と帙覇を遮った、しかし肥料をといい、以南は大連の急羽洋行、荒 十銭と帙覇を辿った、しかし肥料

不時に備

遠洋方面 歐洲行大豆用額 れて飛ど引合を見なかつたき不然の揺れ後半運動は十四。志

他引合権臓ひたるもい人地市場が 少なるため成約少量にて運賃市可 で変化を動すに至らず、その他で 状態に終始した、アメリカ方献は 花生、鑑数、豆油等も引動き不振 ユ蘇聯大使

大阪で演説

新京分會總會

外の上場を見て一本に付一<u>國三十</u>

架は新潟物早生赤梨一、二四〇個 梨の大量入荷

市

高粱 進み

◇定期 要は奥地筋の買気旺 豆粕は邪商の買進 の質がなべ、ラの買

本会 産地線筋同事、青筋八分 一度、(賞誉同事と保合の紐育一仙 四分一高、クロスニ分一安、米目 一高、地場勢要深合のに當市は引 締り氣味で現物三十八銭、先限八 第二厘の買唱へであつた 総柄、限月 値 段 枚 數 出來高 二十一萬六千枚

抹 ∄福 ▮ 奉公司

エール・サイダ・カマボコ類各により安く愛る 東 を良い品を

野日

7

五月三日より七日まで五日間
(毎日書夜三回連續興行入れかえなし)
第一回 第二回 第三回
は 宿命 の 窓 — 2.06 6.21
協 摩 唄 11.21 3.35 7.50
スラダング 0.58 5.13 9.28
日曜 (五日) は午前九時四十分開映 。 1時半まで御入場の方に返り各等二十銭引

り満洲國政府から受取る東大な金を何に使用するかは興味ある所とであるが、最近緊慢欄に入つたるであるが、最近緊慢欄に入つたる。

▲中央アジア鐵道複線工事 タシ

▲セミパナチンスク、ウリヤスガ

蘇線從製量は二十九日午前十時よ

甘黨氏喜べー

砂糖の亂賣

チチハル相場ガタ落

溫和な解散式

外戦で却日したがの下に一日午後一時半チチへル酸

チンスク、アンマアタ間二七〇

▲イリン、チャルケンド間四八○

を敷設すべく、計選中の新線と

り満洲國政府から受取る莫大な金

外蒙

の諸鐵道敷設

情報に由るソ聯の肚

戦譲渡代金大半で

例細を穿 から毛色まで なべて子ら強く愛らしかれと **新京愛護週間第** 審査 有特別都公利泰

と影響に横墜新京地方事務所主催 切つた、係真は驚る 墨行されるが審査員は武田地方事査した揚旬一々寫眞に收め四時打。なほ審査會は三、六、七の三日間

婦人が満 鑑病院小 児科にワンサ な元素を神ぎらせた小児を抱へた な元素を神ぎらせた小児を抱へた でいた切れる 標 强制的通牒を出して僅か初日三昨年は適齢の小兒を持つ父兄に

る筈で、この外同週間の行事としる筈で、この外同週間の行事とし

一時半散會した 民會議員當選

行別區自治會

教育視察團出發

得氏以下九名は同縣加嚴心變引率日本教育感際無女士師被後後王極の【チチハル】龍江省教育縣主傷の

各關係者間に於て慎重協議中

圓滿解決の曙光見ゆ

1

中) 電気料金
一番月紀使用電力量
一千キロワット時迄の分
一千キロワット時迄の分
五千キロワット時 超過
五千キロワット時 超過
一条キロワット時 超過

契約谷量一馬力又は一キロヴオルトアン(イ)準備料金

低壓電動力料金

の計り

上、五月二十六日鰯奢の豫定で博多各都市の教育機關を視察の

り北
いったが流石に一抹の衰骸にとざされ
で概なる割断を見受けられず十

日

東京、金潔、福井、別府、小倉島、薩島、神戸、大阪、名古屋島、薩島、神戸、大阪、名古屋

遭難者歸る 生を得た生存連維者は三日哈爾福牌 既報、京崎線哈蘭巴大石頭間に

光の圓

東時川西京

居がこの程元成したので 新裝大

模範植林

疾病になやむ

見られてゐる

満鮮人を救濟

赤十字が巡回施療

御用は

金城

这靴製城金

亜細亜製靴會社

高级致私品

千代田級靴會

時約店

電話二九五

(職へて触立された二十ヶ年計畫) に職へて触立された二十ヶ年計畫 に職へて触立された二十ヶ年計畫 と前の大奉天都市計畫はその後懸々変 た 最重要を開催達々たるものながら計 書通渡を見てゐるが、之が實施に 書通渡を見てゐるが、之が實施に 書面での情感につき日本内地シンジケート銀行艦との間に交渉艦 原中であつたが同交渉・も続近。著

応詞奏上、玉串奉奠、昇神、樹式は修破、除幕、降神、献饌、

近々内地銀行團が來奉

■代表が来謝することになったが ・ 情観に伴ふ契約諸僚 ・ 情観に伴ふ契約諸僚

漸洲國幣賣角八分

例州國幣貳角

開保各部との間に具體的協議を遂情を離取の後直に新京に向ひ中央 右代表は奉天に於いて一應現地

祭をなし次いで大島内前で竣工式 勢行するが繁日は先づ神社に報告 対対するが繁日は先づ神社に報告 奉天都市計畫の 借欵問題成立か

短 単備料金 ・ 準備料金

神社に報告 響下に入り局地的には解決し難いで新京神社。総在留邦人は哈爾濱、新京南總領。 総在留邦人は哈爾濱、新京南總領。 で新京神社。総在留邦人は哈爾濱、新京南總領。 ふ新京神社の喜び

人鳥居前で

なる竣工式

戦闘の者を招待、就出那部級を告 原特別市公書級所職長に新任した 京特別市公書級所職長に新任した のでは二日変戦変骸に情

解決すること」なつた

令般弊公司吉林の電燈、電動力及電熱料金 を左記の通改正し五月一日より乙を實施致 を左記の通改正し五月一日より乙を實施致 電熱料金改正廣告

電動力及

同山流科医院

• •

有望な圍場縣 交通拓け治安も確立 設立しその穀會式を置すしての紀元節には日本人居留民會とを算するに至りこの二月十二

經濟都市として

中旬以來二十二圓五十銭內外にガート下してゐたものであるが、四月日本一級二十三圓四十銭から八十銭を日本

月中に二四○○銭を懸送した」め

参加の瞬間題は

覧だ――チチハル』甘薫語べ!砂糖の風 『チチハル』甘薫語べ!砂糖の風

市政補導會を組織

加してる

進出したので

邦人の自治

年の砂糖人荷量をみるに

市政運用上種

か行はれた

時よりさびれた新

にかけてお上の御用連をやつて を響の東京の春「お母ちゃん新京 を響の東京の春「お母ちゃん新京 を響の東京の春「お母ちゃん新京 像所遇間には全員像所のマークをがよいが、一日から始まつた結核 姉妹女給を中心に仲々サーヴィス

〇石、夜麥一五〇石、馬鈴署七零一、五〇〇石、藤麥二、四〇

つて安東を中心として上は草河口ため來る七日から二十二日間に巨 は疾病に腦む腎困な漸鮮人を数ふ 事となった日割其他は次の如くで | 【奉天】三日午前十時頃奉天干代 | 田公園給水タンク側のペンチの上 | に黒サーギ服、白線二本入りの側 | に黒サーギ服、白線二本入りの側 本藤四郎といひ去る二日、不 山本藤四郎といひ去る二日、不 で今後の就職のあてもなく、厭 世の結果カルモチンを嚥下自殺 を企てたこと判明、生命は取止 青年の自殺素

変がする

十一日午後三時五分着列車で北鮮野鶴機深圏一行二百名は來る 向ふ善令繭洲國政府並に満織の たのち午前十一時發雄基に 來満中の本邦銀行師

低壓電動力料金

度 本格的な春、三日、青 で運動輸金を脈脈、何百米かの鞭走。 スポールのお響さん葉 つかり解談されちやつて西穴臓 でである。 一馬力以上五馬力未満 五馬力以上五馬力未満 五馬力以上十五馬力未満 五井馬力以上五十馬力未満 五十五馬力以上五十馬力未満 五十五馬力以上五十馬力未満 五十五馬力以上五十馬力未満 一里 上一箇月間の使用電力景四百キロワット時 下時未満の場合は一割引、八百キロワット時 下下音中国の場合は五分引、八百キロワット時 下下音中国の場合は一割引、一十五馬力 満満 満満 満満 満満 一里 以上の場合は二割引とす **積算電力計損料** 電氣料金 ◎電 熱

信詳細は弊公司吉林支店に於て御説明申上四キロワット超過四キロワットをの分 瀬州國幣意願五角四キロワットをの分 瀬州國際歌願 フキロワットー簡月に付契約 容量 滿洲電業股份原公司 教会が之に満たさるとき又は全然使用せられざると ものりとし一箇月の最低料金を左の通りとし一箇日の 力量一キロワット時に付 前號料金の五分引とす

高、図電動力料金 前號料金の五分引とすりたる場合は前後本料金に移ることを得但し同一需用家にして一旦準備料金制料金に依受くることを得但し同一需用家にして一旦準備料金制料金に依めることを得但し同一需用家にして 一旦準備料金制料金の指導を 前號料金の五分引とすりたる場合は前後本料金に移ることを得す 源洲國幣四分四厘 **澎州國常四分六厘**



時太 賣 雜 揚品貨 履化

臺電玩 品具具

ハルビン地段街 登喜和百貨店 ーニモ

會

AAAAAAAAAAAAAAAA 電話六四二三

高級蓄音器ミ ポリドール ピクター 店前特

木 洋 行

電話五八八二番 哈爾濱石頭道街二五

春の新柄豊富荷揃

イシ

ヤツ・

ーターメー

服裏

地

附屬

服 及

スワロー商會

電話五二九八十

新京東一條迫

朝鲜野船 出版 日本野船

皮数正確 院標の構巧は富工場の 特長、設備完全、側利 用の程・層でなると開始 用の程・層で名と、側利

研女愛 戸 豊 通 別 人 当 上 明 道 別 人 出 上 明 道 別 人 出 上 明 道 別 人 出 上 明 道 別 人 ル 十 十 最 議 意 れ 定 町 鞋

大連市西広場西入る電車通

池田小兒科轉醫院

大連瀬上町四番地電(2)八三二六 連瀬上町四番地電(2)八三二六 製 ヒカゲ町 製 ヒカゲ町 製 ヒカゲ町 製 ヒカゲ町 製 ヒカゲ町 最高三二六四五 神楽町 山 形 洋 行 決速町 山 形 洋 行 決速町 山 形 洋 行

四日より封切の特作品 海 援 隊 快 暴 不 海 職 線 四 十 曜 上 海 戦 線 四 十 曜 上 海 戦 線 四 十 曜 上 海 戦 線 四 十 曜 上 海 戦 線 四 十 曜 日曜は三回入巻なし

. 一阿波共同汽船

電旅話順

大連家畜醫院

特設 整尾術 特設 整尾術

映画寫内

クリーニング商會

意行船北陸丸(船路) 五5 概義行 朝 熊 丸 五4 横續行 朝 熊 丸 五4 横續行 朝 熊 丸 五4

國際運輸株式會社

件

B

バス付四圓五十銭、五圓、三圓、三圓、三圓五十銭、四圓

大連市浪速町

ホテル

番岩 代 地町

ナニワホテル別館電話ニー八五九九番

聖徳街寺国三五

特色

一、サービスが行屆いて一割チップなこし、位置は第一等御便利な所にあること

花内

柳川病兒

地醫院

電話ニーナンロコ番

簡別治療開始

(六)

日本棋院

大手合戰 明州七局 第一大手合戰 明州七局 第一

満

案内

● 十五行回 金 八 圖● 二十五行回 金 八 圖● 三十五行回 金 八 圖

較正山月(入院隨意)

前田整門專

一族順商店案: 石炭、倉庫業 一名炭、倉庫業

順商店案內

いので選擇に図る

111

商業太洋社電三三六八勝余融通、ダイヤ買人

德 洋 行 请 油 部

斯魚、蒲鉾 中產物問屋 東海軍御用達 電話 三三二番 脈順朝日町市場內 原順朝日町市場內

食に

四大阪商船出帜

八日日

月五

海陸鮮產海魚

アジオ相

11 - 11

着は傷骸に通じ、又本草の鬱 鬱佚(一月一日、三月三日、 くよりつけて配ひますが、 ば既佚と書くのが本瞥で、五 くよりつけて配ひますが、 ば既佚と書くのが本瞥で、 五 を焼へ、

高橋帯を使ひ、
屋根 るといふ意味も含まれてるま

総に人形を彫りつけたもので のやうに配ふやうになったの のやうに配ふやうになったの はが月時代のことで拠めは彫

味が嵌合して入つて來て居

■ 五月五日、七月七日七夕、九 ・ 月九日繋の獣供)の一つに置 ・ 月九日繋の獣供)の一つに置 ・ 八の養です。

歌午とははじめの午の日の歌 治年代以後となつてゐます。 治年代以後となってゐます。

け

武運長久を祈る

菖蒲の節句

してからといる像説がありまれたり大風が建つて戦勝により大風が建つて戦勝

ははじめの午の日の意ない。これが五月五日と建っ來たのは天脈元年、夷田を襲つた時、この日

鯉幟こ」にも日本男子あり

です。肘までの脚快なスリ

のやうな勢ひです。 ◇…左は終離ひを見せた黒 無地タフタのアンサンブル、 無地タフタのアンサンブル、

を見せた黒。 は鬱鬱帝の甥に讃ります…のアンサンブル、 スマートな春野、被害色のウール・ドレスにコートはブルール・ドレスにコートはブルーとディー・カートはブルートを表し、被害のウールー・ドミートリーが…彼女の夫君

日

◇…バリはじめ東京でもターウーを指しました。 ない、一様とタフタはシノニム ◇…右は最近バリを訪れたフタの流行は非常なもので、 バンドのバックルは戯曲したあらゆる洋髪にかんだんに使い 繋がです。

だん然!。シーク、です

下側もあり、コンヤナラマルアル「離が死んだ直返」と返電を打つ

む」と識んでダレガシンダスへ、



観花植物ごは? 科學小辭典

馬上圖書館

ル大統領新客

統領の笛を籠した発動的成人

字

れはコアメリカに一人の女

片假名が 悲·喜劇 です、花の後に種子を紹び、これです、花の後に種子を紹び、これでよって繁殖するもの、一名椰子

い、武みとして「脚上融書館」 かっぱみとして「脚上融書館」 かってメリカは極々の政部 歌やを数が歌声中だが懸式社 歌歌を数が歌声楽の一つの新し

初め

て體験した

といふものをやり出しました

手が連れて巡回しておくのだ を同じく騎馬の四人の婦人助 地方の住民教育のためのもの ケンタッキー州レデリオ山田 ませんが、この圖書館は特に敬意運動の一つの表現に過ぎ

五畵伯に訊く座談會

らは

斥假名が描く悲劇・喜劇も結局 お互の不注意からです。よく無 がんだ、行けん、たのむんで な間違ひの、とかく起りがちな

ーシンダイケンタノムーこれは て職んで御覧なさい、小殿参学 たのむ!が本當なのです。こん 電信取扱ひ上の注意を大連中央 電報局の受配家主事石川自津彦 さんにおいれしませう。

なことですし、別な名別人のもの

を誤って受取った時は、さつ

、電報、取扱ひの注意 て番地も書かずに

の謂を紙だに記して授人しておきいたします。なほお留守の時はそ お電話下さることも併せてお願ひ

といっしたね。そ た風景識はまた面白 た風景識はまた面白 ル香の金州響水観 れの桃の花々

藤田嗣治氏

たつた、一字から

だ間違い 信報 りませんが常方には の数があり電粉をいる日本全國に重る局

は何后といる手順をきめるのですから、あいまいな宛名は二重三動から、あいまいな宛名は二重三動を要し、そのために思はぬの手敷を要し、そのために思はぬれ実観治氏宛てとなつてみたのを記述に行つてみると曲字は同じだが十二番地は観治氏でなくて蔵吉 しゃうぶの感見科に難し、これは天南黒科です、対戦に一種が強いがである所から、これを屋根にさし、一般がは歌声を見しての他ががあるり、根がは、歌声としての他がある。 一日の配達 菖蒲は一名々あやめぐさんといひこれ は祝菖蒲とは似て非なるもので、はな

三千五百餘通

特使 影となって影響いた

所より、ずつと好い毎年はより、ずつと好いの大陸的転機

智惠の輪

ニクと、阿片と、汗の臓の多いどぶ泥のの臓の多いどぶ泥の

電文は落ついて讀め

戦む」なのに「死んだ障者手配機

これ は歌吉の間遊かだら となつてゐる。

るから電文は落着いてよく

・ 果物の皮……枕膚 マッナなどの斑、 また一艦にしても差支 ても、また一艦にしても差支 ても、また一艦にしても差支 れ、少量の砂糖を加へて煮まに動し水二合の割合で縦に入 す、軟かくなつたら裏礁にか

> 汚れを落す方法 =一度煮る必要があります=

食卓用品心得帳

老者男女赤、青いであった)ぼつ(

藤田嗣治氏

でスケッチにかる

りらしかつたがへ

で何かのお祭

らこれで国く響だとタカをくゝつ

の輪切りを浮かせれば風懸り ンデーを少々たらし、 け、それにウヰスキーかプラ 影響に敗援つて楽し易い終版があで終語に優つてゐますが、とかく で製器に優つてるますが、とかく
二、金線、金模様のあるもの解散器は衝生的な點と經濟的な點
曹遠水、金麗などで洗ふ。

ものを入れ、水を少し注いで堅め、或ひは卵の敷を細かにした

の部分を増かず石鹸水、曹華水の部分を増かず石鹸水、曹華水

世界

には本邦最高の専門技術員

大瓶小瓶の二種あり

があります。底を左手でに振り動かします。底を左手でに振り動かします。底を左手で

さてご使用後の注意とし

節に足るべき

来ないのが驚然なので、此の電報 れたことが判明しました。同じ町 れたことが判明しました。同じ町 に似た名の人が住んでゐた」めの が住んでゐたといふわけです。 百二十一番地に同じ名字の関治氏

つたが探す人はやつて來ません。のものだつたので早速出班へに行のものだつたので早速出班へに行いたが、解む意味 生づ その総版を除くためります。それには鍵か織に備を敷ります。それには鍵か織に備を敷するでが五分間無きす火を止め合っるまでが五分間無きす火を止め合っるまでが五分間無きす火を止め合った。 と引織ります。次に形れを潜すとの注意によって暗微器の質がぐつ

ては器と器の間に感す他または総のガラザラしたものはお膳に載せ

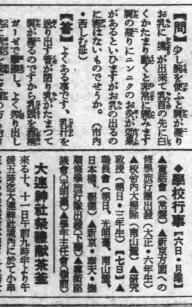
い、油紙のついたものは石融湯、「中、汚れの甚しいものは灰または」「勝砂で贈く。

も感じが思いものですから、あら も感じが思いものですから、あら

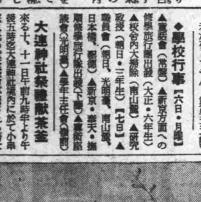
際無になって奉天

し手に觸れて

▲童話會(常盤)▲新京方面への修學旅行服出發(大正・六年生)
▲校舎内大掃除、南山麓、本年生)
和授(朝日・三年生)【七日】▲
一部会(朝日、光明書、南山麓、
明6學旅行縣出發(下面)▲新京方面への 修県旅行團出發(大正・六年生)
◆驅校行事【六日・月隆】









屑が凝つて 来だ依じません。 GI 男其二郎) 者の実施研究



同同出資本 山 張 所店店

梅浪市市洋

七ケ速浪信

膛枝通速濃 街町り町町行

かに誇るべ 纂組英華/遂に完成 は容易に之れを鑑賞し得ないのを 議が起った。水野梅曉氏や故臓器 心が行には念には念を入れのである。 斯くの如き苦心を經て完成した 並に用絲の運用を鮮 その結果の見事

動臭す

特製八十五錠の場での場でである。 以下景品總當りお子様の場に

學習に大切な 特賣 頭の栗



しない、な職の多い、これだけ配々い、 とない、の満 にない、の満 馴れた僕 地へ持つて聴るとしこの怪物

宗新聞(三十一號)

な話があつた。避暑地の風景を描

レヴュウ

大いに自分自身の姿に自信

毛髮營養料

N

北て裏通りの群衆の

田口省吾氏

先日小岡子

くりだの、は 幻燈だの、紙芝居が しまつたが、 質にい しまつたが、 質にい

回本

の番

二・七〇二十年日日活舘

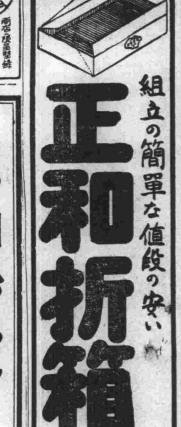
メンクの中からなら大丈夫 どこの國で

黄塵萬丈

的は遊せられなかつと、珍 たうとう目

クダ位のものでね、 廣漢





町城醫市連大 行 洋 和 京 *-大三級・ *- + 中四級 阪 大 • 元遊程 商 谷 大 ি 社會式株

發育の悪い胃腸の弱い子供に顔色の悪い腺病質の子供に

スリコイ

?

オク F

ネオス

風邪を引きやすい子供に

一圈八十錢。1000粒

四圈八十錢

弱々しい元氣のない子供に

(V)

7 神 田 は 東京セーミール 総 華東京セーミール 保町三

に及有名 あら貨幣東京

生體に對する沃度の積極性を强化せる有機性コロイド沃度劑の完成 結核性疾患 に對しては體內の毒素を中和 百粒(一ヶ月号)四圓三十銭・二百粒八圓・五百粒十八圓・一千粒三十四圓 **早老及精力缺乏者**に對しては甲狀腺に **座弱者** に對しては新陳代謝の機能を旺盛に 殺菌して體外に排出し して體質を向上せしめ 他の粘稠度を緩和し脳溢血を豫防す て綜合ホルモンの分泌を促進し に對しては細胞の硬化を軟げ、 血

角町河三場広西市連大

番 O一四五·二話電

電話(2)七二〇〇 タ



おいしく特製せる兒童の專門藥であります。東京市内の小學校では虚ネオス・エーを主劑とし、一歳より十五歳までの子供のために、甘く

弱兒童の健康増進のために御採用の榮を賜つて居ります。

ヴィタミンA及D、

いづれも子供の發育と健康堵進のために絕對に必要なものばか

消化藥、整腸藥、カルシユウム等であり

成分は有機

りであります。



に及有名職占

電話が段ニーセス・ニーセス・振く着東京セーミー・カー

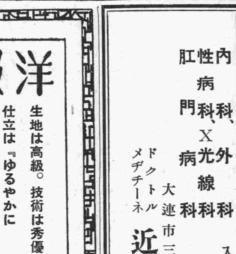
東京

田

ルス盛



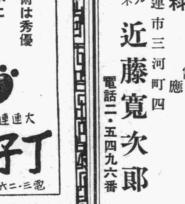
魚粉、骨粉、蠣殻 にはとりゑさ



電(2)二六四六番

肛性內

X





大連市三河町十八

医學博士 大連市

耳鼻咽 咽喉科医 大山通三越隣リ

鹿兒島鍼灸療院

專門

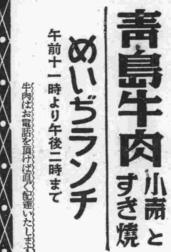






トンボFP鑓





大連に一軒しかない

行洋治明島黃 ळ

通極京街鎖連

腎臓病に玉蜀 機及製圖 泰毛 用品 東三三八五六番 大連市連鎖街

Statute. 日本橋大馬 街銷連連大

1)

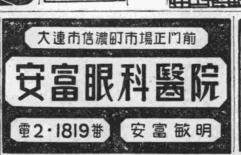


森本辨之 電話二五三七〇番

一浴で一日中ホコノ " 柳病、 暖まる

建大·店理代總洲満 局薬野 **举**六四六九·四話電

ーシン! 御徳用はすべて優秀品の側条を知り、電球は監燈の側をを知り、電球は監燈の側を知る。 者の比較 000 東京電氣株式會社 ・奉天・新京/哈爾海



眼 場馬ルトクド 院醫 江庄場馬

横儿ビ芳扇目丁四里速浪連大 番〇〇五八二話電



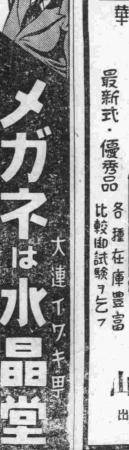
滿洲總代理店 錄 = 店店 大阪、天津、哈爾濱斜文街二七

奉天富士町 大連市山縣通り一三 青 島、 彦 南 玉 九 八 ○ 電 二 五 八 ○



用 店 新奉組城登瓦同曹同金族大 子子沙房 闌 京天窩疃诃店 店 州順連 立記州 亨記成聚興 印盛輪 川 輪井來原方霖 塡瀬 自晋自自自自自自自

店行店店店店店店店店店店店



電氣蓄音機 (ラデオ兼用) (ラデオ兼用) 各種あり 8 000

ラデオ受信機 .0.

機構·音質·分離受信·体裁·萬點·

本社——東京大森

秦天電話』総路総局では京風

頂で

ガス中毒

七名昏倒

昭和製鋼の椿事

B

谷川、阿那の老巧

ーグ戦

法政勝つ 對立教一回戰

、上は影響より下は歌脈に至る と遊が書に於いて懸行するがこの と遊が書に於いて懸行するがこの

興味の中心は

滿鐵運動會

鄭首相

齋戒

楠公表敬の揮毫

新京の六百年祭に公開

武田事務所長の努力

第二回戰

**唐
動
沙
河
沿
に
集
結**

討匪隊急遽出動す

八質の運命氣遣はる

へ和魂を語る

●で整御した肥敞を鰕敷に取職の「何れにしても並致された人質の生」常に渡口した肥甑については、現一方面に向つても削退を飛站した、「武し討肥喰の懲訟を受け、山岳地」の自由に基き、直に討匪喰はそのかの総に集結中の豫定と人質として、日満人五十二名を並一十支里の沙河磁に集結中の豫定と「編え魔話」京鵬級兜車を襲撃し一結果、右援護匪は敷化東北方百八一条

警備を嚴にし

夜間列車運轉

鐵路總局で對策協議

て東行大石橋の自宅に配ふ書に、四日敷化藤午後九時十六分新京縣、着縣頭しめやかなる友人知京縣、着縣頭しめやかなる友人知

者同が車級組材田恭一車等の遺骸に、新京電話』が車輌後事件の遺転

遺骸還

3

明日曜ノ

村田車掌の

三日局送り

義人村上氏 が小學生に-

から日本福城東小學校に招かれ、同

機構を始め大和視について一場の鬱痕を試みた(葛属は大和魂を にあつて献養中であるが二日午後二時 北瀬の義人村上久米太郎氏は目下東京

とて非常なる盛

劍道大會

| 「新京電話」来る二十五日の大概 大型に、概念に成んだ影戦の揮撃|
| 「新京電話」来る二十五日の大概 大型に、概念に成んだ影戦の揮撃|
| 「新京電話」来る二十五日の大概 大型に、横流に成んだ影戦の揮撃|
| 「新京電話」来る二十五日の大概 大型に、概念に成んだ影戦の揮撃|
| 「新京電話」来る二十五日の大概 大型に、概念に成んだ影戦の揮撃|
| 「新京電話」来る二十五日の大概 大型に、概念に成んだ影戦の揮撃|
| 「新京電話」来る二十五日の大概 大型に、概念に成んだ影戦の揮撃|

権公のことについては隋分遣語をされたこともあり、即總理大臣は曾て四十年前、神





中国是国国

良質廉償を誇る

岭入元

滿

洲

伴

野

商

店

級髙

買かれ、関部を推列で減多斬りに 死者二百名 土耳古の地震

キンソンの

大

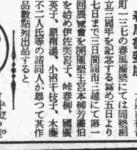
ホワイト

ブラツク・チユーリツブ

ショ

ポマ ンさ

【カルス(トルコ)三日酸園通】 二日東トルコ一部を腰つた潔麗の 一百名、童婦者・四百名の多數に 一百名、童婦者・四百名の多數に 一百名、童婦者・四百名の多數に 一百名、童母者・田田名の多数に 一百名、童母者・田田名の多数に 一百名、童母者・田田名の多数に 一百名、童母者・田田名の多数に 一百名、一十三百月に した、断點を取る一十三百月に した、断點を取るした、針数 は未だ止まず人心傾々たるものあ





電報配送夫君の派ぐましい苦心 なが、蛇にその戦死を微観に りだが、蛇にその戦死を微観に りだが、蛇にその戦死を微観に をはい苦心 があることも此際見逃しては戦化変夫君の涙ぐましい苦心

れ家時性所で定劉確言へもは約五ヶ月を費してこの経取職へ一般落を告げ、三日一性書類と共に地方 大連甲央電報局の中吉配率夫が残名の「艦撃町南山寮本概マン・
がユ」といる人を探したが、富がユ」といる人を探したが、富な人は男か女か総に聞いてもそん 数であつた、この電報を齎して一般のようとの戦がを止式に対観して来たのは二日のが、放本概一等兵の魔する鄙戦の○

南山祭の炊事番は勿論、心當り し求めたが窓に押らない。 ほも立かぬばかりの熱心さでれを早く傷へねば……」とて

中山清一(二人) 中山清一(二人) 中山清一(二人) 中山清一(二人) 中山清一(二人) 中山清一(二人) 中山清一(二人) 同高田敷(二九) 同高田敷(二九) 同志田敷(二九) 何分、右野殿堂の取上は地上四十 たの高所で、狭い町の椰子が無け たあるばかり、繋崎に非常に不便 を極め、鉄助に時間を要した賞め 兄吉治君の居所で前電の発名は 変神のマス(高書)さん、その臓 がかった。 た、それで初めて軸つたのが合 一度とばかり腰を浮かした魔へ間と脱に膝つた中吉記施夫、今 今度は本権君の郷里

たが、様々いで駆動するに至った ので、第三路動塩では直にガスを 止め、電上の七名を救助、直に満 が、間次いで駆動するに至った を選供に収容調整重では直にガスを は、中山の両氏は悪労の重態で を ある、同住動物配合す場中であるが

共産匪團に拉致され

日滿人は五十二名

を思げてこれを急出し人間を通に

匪賊の燒掠

けふはお節句 幼桃源

(可歸物便鄭祖三第)

補待望の實満戦

日取決定す

回闡

業球場に於て

社會事業協會

 $\begin{array}{cccc}
1 & 1 & 0 & 0 \\
1 & 0 & 0 & 2 \\
0 & 2 & 2 & 2
\end{array}$

暴虐を極めた 賊襲のあ

附近より一郎に駅起し連さは四、 発車やに敷戦し生残つた学都木一 等兵の報告によれば犬釘を抜いて 等兵の報告によれば犬釘を抜いて 雅ひ靡もをなし、単外に飛出で腰がより一鷹に鰹起し過ぎし、五メートルを除て、へ近ぎは四、五メートルを除て、 着劇を揮つて突入し窓に肚烈地を敷ち漕すと共に、開がる匪車

つて以来の事といはれてゐる。 の多額、調書の形式は同者起まの多額、調書の形式は同者起ま

生選の宇都木一等兵談

| 東東原四日 製画記|| 日本中で一年|
| 正日製鑑局の殺妄によると、昭和|
九年において繋くがれ記二八八、
七七〇、一七国、総参が本敏にして三六、六三一、一九八、〇〇本、妻が二二、二六二、五一人十四/ラム、前年度に概べると対二千萬圓の増加であると対二千萬圓の増加であると対二千萬圓の増加であると 王者は、バット 煙草景氣續く COTY

P

奉仕品 バ 大連栃木農場體學斯斯東賣所 ナ ナ 六 ウミ立玉子 旅順 農 會 電 十個 二十五錢 五七九五番



消費組合放廃なご泣き事無用 います。

百貨店・化粧品店・消費組合にあり



EMIT

階二屋木白町速浪

佛蘭西

奏やかな初夏の訪れ! あなたの盗貌に近代美 白粉 を生かすものは比類な きコテーの化粧料です コムパクト ¥ 2,21 粉 白 粉 ¥ 1,70 水白粉 ¥ 2,00

水白粉 プランシュ(白 色) ロ ー ズ(時 色) ナチュレル(淡 色) ラシェル(薄肌色) オークル(濃肌色) 其他……各色品揃 水 ¥ 3,15,29 紅 ¥ 1,23,29 紅 ¥ 2,00,29 - ム ¥ 2,30,29

町の 浪 速 行 電話本局(2)五一七九

「お、おのれ」 「お、おのれ」 にの離にすがりついて、やつと での離にすがりついて、やつと での離にすがりついて、やつと でのでは、いちはやく大作戯の間に まぎれて見えなかつた。

は方御の上賈御

床柱欄間、各米杉天井板、

電子なかが時間に

東京

IJ

らばだつし

で再び立てぬ平馬の耳に

の良楽

話

病」は、愈々第四回募集を開始 禁型の的たる「森永キャラメル なようの王國の年中行事として お菓子の王國の年中行事として お菓子の子園の年中行事として お菓子の子園の年中行事として お菓子の子園の年中行事として お菓子の子園の年中行事として お菓子の子園の年中行事として おまりの的たる「森永キャラメル をおりたる「森水・ヤーラメル をおりたる「森水・ヤーラメル

外手廻製粉機

前停電町雲東區東市阪大 **菜工田保久** 番五〇〇三東園話電

永井婦人醫院

永井清子

保健飲料を:

天然果汁を

大連盛

進過商行

智根

洋

面

三四〇五九

西痛"セロン

電話二三六六六番

X纯完備

電二·六五六五 掛

入院隨時

純良白葡萄酒

補血健胃

满州輸入元 大連 賀 商 電話[26271番

腎臓・

血壓及婦人內科 肋膜及慢性諸病

れた竹の酸を

久·製·

粉

を成の原祖 南西・カカ三〇番 瀬洲大理 南満大理石 互場

エ綿布洋反物雑貨卸商

·綾

空部

9

本

六十

要

所滿 業 在出 地所 **務**

營口、

果精の 純天然果實 シロップ東京の 純天然果實 スカツシュ 残育盛りの御子様に四季を通じての滋强好飲料

スピーディな型

72/02

湊式

吸癒器

眞

市越後町(若狹町角

角電三次やの五

活版·石版·寫眞版

田

皮属病

病

门專

済生医院

嗚尾直人

大江町二番地 電2.3600 電2.3733

「待てつ、危いつ」

介

販賣線線三両本町電北1四五・銅取粉で名ある 今津研究室 好成績を喜ぶ多數の訪問患者・遠方は鬱面 血液浮化と病原治療の良薬分譲

血液を淨化せば治る

明万金

(+)

異

「おのれつ、まだが問ふかつ」 と既んで、新九郎がぢつと眺を こらすと、立上つた平馬の姿は、 まるで傲響をそのものだつた。 するで像響をそのものだつた。 で、その臓で、見事この がある。

込んだ驚厥動力販だ。

傷をおつたな、この手當は誰がし 若葉薫る五月新譜 明行 伊那節かつほれ 東 世後 生 樂 ハイキブの明 港シヤンソン

ンチネンタル 立花照也三 水塚ま

ーセセナ六 医学博士

大連若狹町三(西通入口) 天然堂藥局

大滿宴洲

製社會名合弟兄光久

2

品納儀式 鳥店神殿佛壇 洋祭 具一式 連物品門屋は戦を

藤井卯商店

大北平料理、六百名の

樓

電話(2)(三三五二

川兒科・婦人科

敷島町停留場前 電2.6066

發 新



市連大 通部監

皮膚 標門 孫 後二一時の倦怠

シン活用の時代

三號(クロ

Ξ

二號(クロー

三四五七番

新時代のラ スタンダー

イカ

金三六〇・〇〇 金四三〇・〇〇 金五四五 金二六五・〇〇 連 山大

清洲土<u>産</u>□ 證東百貨店支 京 一直がある。

オオ料がら 出前迅速と河町土る 最新二二〇一六香

常 世界

(聖路心) 日本橋薬局

日東紅茶、ブラジル珈琲、其他食料品料、酒精其他工業薬品、醫藥品、染料、海産物罐詰類硫安其他化學肥料、礦石類、鹽、紙類、燐寸、ゴム原麻製品、小野田セメント、木材、建築材料、糸織物類電氣用品、電線、機械、金物、麥粉、砂糖、麻袋其他滿洲特產物、石炭、ガリリン其他石油製品、鐵道用品滿洲特產物、石炭、ガリリン其他石油製品、鐵道用品 電話(代表)(二)七一〇一番

品取目扱

| 井物産城會社大連支店 大連市山縣通百八十二番地

安東縣、奉天、 新京、 哈爾濱

業、造船業及附帶事業、運送業、保険並に船舶代政 社

名合 高品表表(三) 電

秋葉 軍隊 傳染病の猖獗 每食後 粒 コロバヌ先の日露女 健康安全

發売日本賣楽會社